



*SuperStream-CORE*シリーズ
SP20140801版 製品説明会



SuperStream Users Group
2014/9/12

第1部 会計シリーズ バージョンアップ内容のご説明

カスタマーサポート部 岡部 和美

- *SuperStream-CORE* (財務会計システム)
- *SuperStream-AP+* (支払管理システム)
- *SuperStream-AR+* (債権管理システム)
- *SuperStream-FA+* (固定資産・リース資産管理システム)
- *SuperStream-field* (分散入力システム)
- *SuperStream-CORE V3* (財務会計システム)
- *SuperStream-AP+ V3* (支払管理システム)

～ご休憩～

第2部 人事給与シリーズ バージョンアップ内容のご説明

カスタマーサポート部 堤 伸子

- *SuperStream-HR+* (人事管理システム)
- *SuperStream-HR+* 退職金管理
- *SuperStream-PR+* (給与管理システム)
- *SuperStream-field/HR* (人事諸届・照会システム)
- 付録

～質疑応答～



SuperStream-CORE

- 対応内容 -

1. 消費税表示設定機能
2. 税処理予約コードの追加
3. 消費税申告連携処理の新税率対応

1. 消費税表示設定機能

■ 機能追加背景

現行、税処理コードの初期値設定は「科目コード」単位ですが、消費税率の段階引き上げや軽減税率導入の想定をした場合、伝票入力時に税処理コードを変更するケースが増え、入力負荷が高くなることが想定されます。

■ 機能内容

1. マスタ登録（消費税表示設定マスタ登録）

事前に有効期間,科目,補助科目,部門,機能1~4 の組み合わせに対して、税処理コードを紐づけます。

2. 各種入力画面

仕訳入力画面等に、新たに「税処理ボタン」を配置します。
このボタンを押下することで、消費税表示設定マスタを参照し、適切な税処理コードの情報を画面に表示します。

■ メリット・効果

税処理ボタンを押下することで、適切な税処理コードを指定することが可能となります。



1. 消費税表示設定機能

機能概要

従来画面

仕訳入力

ファイル(E) 編集(E) メニュー(M) 伝票検索(S) 伝票複写(S) 仕訳

モード 伝票番号
新規 伝票日付 伝票発番グループ
2014/06/05 1A 本社一般

借方
科目 43300 商品仕入高
補助
部門 A1100 企画本社事業部
相手先
現金管理
機能2
機能3
機能4

税処理 課税仕入 ○外税 ●内税

金額/税 9,524
外貨
レ
摘要

税抜/税額 0
借方合計 0

番号確定 挿入位置 画面印刷 参照 明細追加

科目コードに紐付けられた
税処理コードを初期表示

消費税表示機能使用時

仕訳入力

ファイル(E) 編集(E) メニュー(M) 伝票検索(S) 伝票複写(S) 仕訳パターン(P) 定例仕訳(T) ジャンプ(J) 日付変更(U) 明細クリア(L) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

モード 伝票番号
新規 伝票日付 伝票発番グループ 伝票No.
2014/06/05 1A 本社一般 00000001 001/999 自動洗替 入力日付 2014/06/05

借方
科目 43300 商品仕入高
補助
部門 A1100 企画本社事業部
相手先
現金管理
機能2
機能3
機能4

税処理 課税仕入(8%) ○外税 ●内税

金額/税 741
外貨
レ
摘要

明細
明細追加
明細修正
明細削除
明細取消

税抜/税額 0
借方合計 0

番号確定 挿入位置 画面印刷 参照 明細追加 明細修正 明細削除 明細取消 伝票取消 閉じる 伝票確定

SAMP サンプル CAPS NUM SCRL 2014/06/05 6:33:50 PM

【税処理ボタン表示】
ボタンを押下すると、有効期間・科目・補助・部門・機能1~4
に応じた税処理コードを表示



1. 消費税表示設定機能

■ 機能を利用する際の流れ

[コントロール情報登録]
「消費税表示設定使用区分」を”する”に設定

※デフォルトは”しない”

[消費税表示設定マスタ登録]
有効期間・科目・補助科目・部門・機能1~4の組み合わせと、税処理コードを紐付け

※[バッチマスタ登録]による登録も可能

[消費税表示設定マスター一覧表]
登録したマスタ内容を確認

[仕訳入力画面] 等
税処理ボタンを押下して、税処理情報を表示



【コントロール情報登録】

コントロール情報登録

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

西和暦区分
 西暦 和暦

外貨入力
 しない する

外貨端数処理区分
 四捨五入 切り上げ

配賦処理
 しない する

伝票自動発番
 手入力 年間通番

伝票欠番再利用
 しない する

仕訳パターン入力
 しない する

仕訳承認処理
 しない する 最

現預金管理
 しない する

現金預金同時更新区分
 同時更新しない 同時更新

資金繰管理
 しない する

資金繰り同時更新区分
 同時更新しない 同時更新

画面印刷

他の設定

他の設定

四半期決算区分
 使用しない 使用する

四半期決算反映区分
 反映しない 反映する

自動洗替機能
 使用しない
 使用する(貸借反転) 使用する(マウス仕訳)

伝票即更新区分(一般、決算用)
 しない する

伝票即更新区分(外部用)
 しない する

伝票即更新区分(入出金用)
 しない する

元帳の相手科目表示区分(複合仕訳時)
 行単位で相手科目表示
 「諸口」と表示 諸口を「*」表示す

本支店仕訳承認区分
 しない する 最終承認レベル

カーソル自動スキップ区分
 しない する

9ヶ月決算区分
 使用しない 使用する

9ヶ月決算反映区分
 反映しない 反映する

過年度遡及区分
 しない する

伝票明細消込区分
 しない する 消込日セット項目

伝票明細消込メモ区分
 しない する 消込メモセット項目

消費税表示設定使用区分
 しない する

仕訳データ更新

OK

[消費税表示設定使用区分]を“する”に設定すると、各入力画面で税処理ボタンが表示される



1. 消費税表示設定機能

【消費税表示設定マスタ登録】

有効期間・科目・補助科目・部門・機能1~4
と、税処理コードを紐づける

消費税表示設定マスタ登録

ファイル(E) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

有効期間 2014/04/01 ~ 2999/12/31

科目	40101	売上高
補助	HKM01	売上高補助科目
部門	A1222	情報本社技術2
現預金管理	1001001001	入'本店当座1
機能2	FC20000001	機能2-1
機能3	FC30000001	機能3-1
機能4	FC40000001	機能4-1
税処理	1Z1	課税売上高(8%)

4

科目コード	補助科目コード	部門コード	現預金管理	機能2	機能3	機能4	税処理コード	開始日	終了日
40100		A1100					111	1900/01/01	2014/03/31
40100		A1100					1Z1	2014/04/01	2999/12/31
40101	HKM01	A1100	1001001001	FC20000001	FC30000001	FC40000001	111	1900/01/01	2999/12/31
40101	HKM01	A1211	1001001001	FC20000001	FC30000001	FC40000001	111	1900/01/01	2999/12/31

確定 画面印刷 参照 新規作成 修正選択 削除選択 削除解除 取消 閉じる 実行

SAMP | サンプル | CAPS | NUM | SCRL | 2014/06/02 | 1:02:33 PM

【登録先テーブル】

消費税表示設定マスタ

(CMZHJMST)

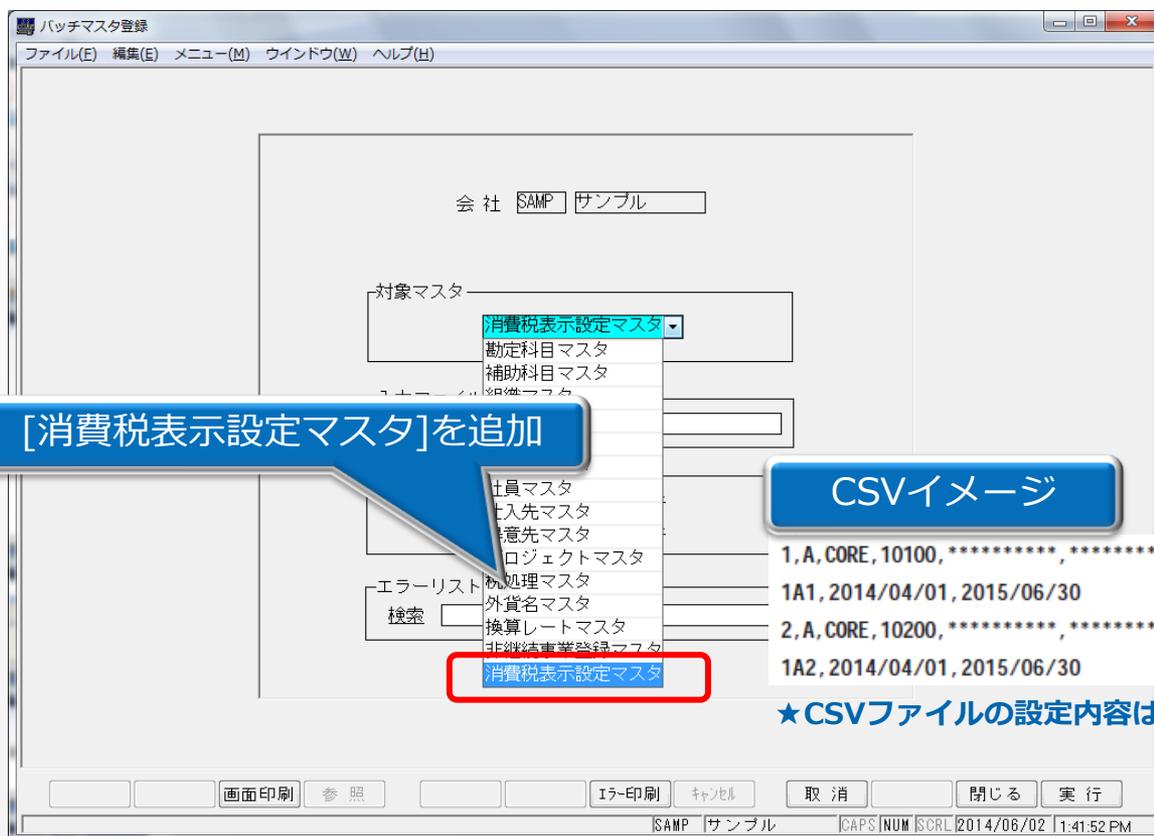


1. 消費税表示設定機能

【バッチマスタ登録】

消費税表示設定マスタはバッチマスタ登録からも登録可能です。

※バッチマスタでは追加と削除のみ可能です。変更はマスタ登録画面から行います。



★CSVファイルの設定内容は、システム設定ガイドをご確認ください

1. 消費税表示設定機能

【消費税表示設定マスター一覧表】

消費税表示設定マスター一覧表

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

税処理コード

全指定 範囲指定

範囲指定

税処理コード ~

税処理コード ~

抽出条件

有効条件 全て 有効 無効

基準日

画面印刷 参照

[税処理コード][有効期間]等で
抽出可能

消費税表示設定マスター一覧表

2014/06/02 14:57:46

SMP サンプル会社

有効条件 全て

1頁

科目コード	補助科目コード	部門コード	機能コード1	機能コード2	機能コード3	機能コード4	税処理コード	有効開始日	有効終了日
40100		A1100					111	1900/01/01	2014/03/31
売上高		企画本社事業部					課税売上高		
40100		A1100					121	2014/04/01	2999/12/31
売上高		企画本社事業部					課税売上高(8%)		
40101	H3M01	A1100	1001001001	FC20000001	FC30000001	FC40000001	111	1900/01/01	2999/12/31
売上高	売上高補助科目	企画本社事業部	※3本店当座1	機能2-1	機能3-1	機能4-1	課税売上高		
40101	H3M01	A1211	1001001001	FC20000001	FC30000001	FC40000001	111	1900/01/01	2999/12/31
売上高	売上高補助科目	情報本社営業1	※3本店当座1	機能2-1	機能3-1	機能4-1	課税売上高		



1. 消費税表示設定機能

【仕訳入力】

①科目入力時には科目マスタを参照し「118：課税仕入」が表示される

②税処理ボタンを押下すると消費税表示設定マスタを参照し「1A8:課税仕入(8%)」が表示される

■ 科目マスタ (CMKMKMST)

科目	税処理
43300	118:課税仕入

■ 消費税表示設定マスタ(CMZHJMST)

★説明用資料のため、実際のテーブル項目の並びとは異なります

科目	補助科目	部門	機能1	機能2	機能3	機能4	有効開始日	有効終了日	税処理
43300	-	A1100	-	-	-	-	2014/04/01	2999/12/31	1A8:課税仕入(8%)



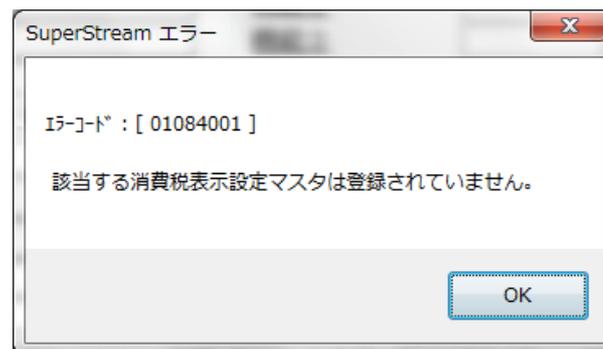
1. 消費税表示設定機能

■ 仕訳入力チェック処理

- 税処理ボタンを押下した際、消費税表示設定マスタが登録されていないと、次のメッセージが表示されます。

エラーコード : [01084001]

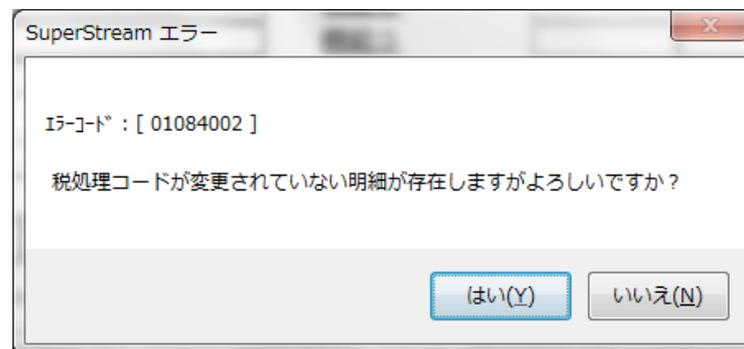
該当する消費税表示設定マスタは登録されていません。



- 税処理ボタンを押下し忘れたことによる誤登録を防ぐため、伝票確定時に税処理が変更されていない明細が存在すると、次のメッセージが表示されます。（※詳細は次ページ参照）

エラーコード : [01084002]

税処理コードが変更されていない明細が存在しますがよろしいですか？





1. 消費税表示設定機能

■ 税処理ボタン押下を忘れた場合の警告ロジック

次の条件に一致した場合、警告メッセージが表示されます。

1. 消費税表示設定マスタが登録されている。
2. 科目マスタと消費税表示設定マスタで、異なる税処理コードが登録されている。
3. 科目選択時に初期表示される税処理から、変更されていない明細が1つでも存在する。

警告発生例

■ 科目マスタ (CMKMKMST)

科目	税処理
43300	118:課税仕入高

異なる税処理コード



■ 消費税表示設定マスタ(CMZHJMST)

科目	補助科目	部門	機能1	機能2	機能3	機能4	税処理	有効開始日	有効終了日
43300	-	*	-	-	-	-	1A8:課税仕入高(8%)	2014/04/01	2999/12/31

上記マスタが設定されている状態で、「科目：43300」「税処理：118」が指定されている明細が存在すると、伝票確定時に警告メッセージが表示されます。



1. 消費税表示設定機能

■ 消費税表示設定マスタの登録時のルール

- 1.有効期間,科目,補助科目,部門,機能1~4の組み合わせで、税処理コードが重複する登録はできません。(例1参照)
- 2.補助科目,部門,機能1~4には、全選択を意味する"*"(アスタリスク)が登録できます。(例2参照)
 ※科目は"*"を指定できません。
 ※[消費税表示設定マスタ登録]画面では、"*"1桁指定、バッチマスタでは"*" 10桁の指定を行います。(いずれも、データベースには"*" 10桁で登録されます。)
- 3.同一科目に対して、"*"とコードを混在して登録することはできません。(例3・4参照)

■ 消費税表示設定マスタの登録例

【例1】

- No.1~3 : 有効期間,科目,補助科目,部門,機能1~4の組み合わせが異なるので、登録できる。
 No.4 : No. 1 と組み合わせが重複するため登録できない。

No	科目	補助科目	部門	機能1	機能2	機能3	機能4	有効開始日	有効終了日	税処理
1	K1	H1	B1	FC1	FC2	FC3	FC4	1999/01/01	2999/12/31	115
2	K1	H1	B2	FC1	FC2	FC3	FC4	1900/01/01	2014/03/31	116
3	K1	H1	B2	FC1	FC2	FC3	FC4	2014/04/01	2999/12/31	1A6
4	K1	H1	B1	FC1	FC2	FC3	FC4	1999/01/01	2999/12/31	117

1. 消費税表示設定機能

【例2】

補助科目,部門,機能1~4は、“*”が指定できる。

科目は、“*”を指定できない。

No	科目	補助科目	部門	機能1	機能2	機能3	機能4	有効開始日	有効終了日	税処理
1	K3	*	*	*	*	*	*	1999/01/01	2999/12/31	115
2	K4	*	*	*	*	*	*	1999/01/01	2999/12/31	116

【例3】

同一科目で“*”とコードを混在させることはできない。

No.3 : No.1で補助科目と部門に“*”が登録されているため、コードは登録できない。

No.4 : No.2で機能1~4にコードが登録されているため、“*”は登録できない。

No	科目	補助科目	部門	機能1	機能2	機能3	機能4	有効開始日	有効終了日	税処理
1	K4	*	*	*	*	*	*	1999/01/01	2999/12/31	115
2	K5	H1	B2	FC1	FC2	FC3	FC4	1999/01/01	2999/12/31	116
3	K4	H1	B1	*	*	*	*	1999/01/01	2999/12/31	119
4	K5	H1	B2	*	*	*	*	1999/01/01	2999/12/31	117



1. 消費税表示設定機能

【例4】

既存のマスタ情報を更新する際も、“*”とコードが混在する変更はできない。
 次のように変更したい場合は、同一科目のマスタ設定をいったん削除する必要がある。
 (そのため、バッチマスタでも変更モードは使用不可)

●修正前の状態と、修正したい内容

No	科目	補助科目	部門	機能1	機能2	機能3	機能4	税処理	有効開始日	有効終了日
1	K6	H1	*	*	*	*	*	111	1999/01/01	2999/12/31
2	K6	H1	*→B1	*	*	*	*	112	1999/01/01	2999/12/31
3	K6	H2	*	*	*	*	*	113	1999/01/01	2999/12/31
4	K6	H2	*	*	*	*	*	114	1999/01/01	2999/12/31
5	K7	H1	B1	*	*	*	*	1A1	1999/01/01	2999/12/31
6	K7	H1	B2	*	*	*	*	1A2	1999/01/01	2999/12/31
7	K7	H2	B1	*	*	*	*	1A3	1999/01/01	2999/12/31
8	K7	H2→*	B2	*	*	*	*	1A4	1999/01/01	2999/12/31

●(推奨)修正手順

1.部門を“*”から“FC1”にする

→No.1~4をいったん削除。その後、必要に応じて登録し直す。

2.補助科目を“H2”から“*”に変更

→No.5~8をいったん削除。その後、必要に応じて登録し直す。

1. 消費税表示設定機能

■ 税処理ボタンが追加された画面

- ・ 仕訳入力/KE000100
- ・ 本支店振替仕分入力/KE000300
- ・ 外部エラーデータ検索／修正/KE000700
- ・ 外部伝票修正（大量データ用）/KE001110
- ・ 出金入力/KE010100
- ・ 決算仕訳入力(赤黒入力)/KE10020
- ・ 本支店振替仕訳入力（複数支店用）/KE000310
- ・ 決算仕訳入力/KE000200
- ・ 遡及仕訳入力/KE003000
- ・ 外部伝票修正/KE001100
- ・ 入金入力/KE010000
- ・ 仕訳入力(赤黒入力)/KE100010
- ・ 外部伝票修正 (赤黒入力)/KE100030

■ その他画面の修正内容

1. 消費税表示設定マスタを、マスタ複写と会社削除時の対象に追加。

- ・ CORE新会社セットアップ/ KN000100

2. 消費税表示設定マスタに登録されているコードは、削除できないように修正。

- ・ 会計部門登録/ KM001300
- ・ 補助科目登録/KM002300
- ・ 機能マスタ名称登録 /KM005500
- ・ 勘定科目登録/ KM001900
- ・ 消費税情報登録/ KM002600
- ・ プロジェクト登録/ KM005600

3. 会計管理マスタ(CMSYSMST)の変更による修正。

- ・ マスタ連携/CB001300

・・・機能変更なし

1. 消費税表示設定機能

■ 対応プログラム

【新規機能】

- ・ 消費税表示設定マスタ登録/CM005100
- ・ 消費税表示設定マスター一覧表/CL005100

【修正機能】

- ・ CORE新会社セットアップ/KN000100
- ・ バッチマスタ登録/KM006700
- ・ 勘定科目登録/KM001900
- ・ 消費税情報登録/KM002600
- ・ プロジェクト登録/KM005600
- ・ 仕訳入力/KE000100
- ・ 本支店振替仕分入力/KE000300
- ・ 外部エラーデータ検索/修正/KE000700
- ・ 外部伝票修正（大量データ用）/KE001110
- ・ 出金入力/KE010100
- ・ 決算仕訳入力(赤黒入力)/KE10020
- ・ 本支店振替仕訳入力（複数支店用）/KE000310
- ・ コントロール情報登録/KM000700
- ・ 会計部門登録/KM001300
- ・ 補助科目登録/KM002300
- ・ 機能マスタ名称登録/KM005500
- ・ マスタ連携/CB001300
- ・ 決算仕訳入力/KE000200
- ・ 遡及仕訳入力/KE003000
- ・ 外部伝票修正/KE001100
- ・ 入金入力/KE010000
- ・ 仕訳入力(赤黒入力)/KE100010
- ・ 外部伝票修正 (赤黒入力)/KE100030



■ 注意点

1. 当該機能に対応しているプロダクトは次の通りです。

- *SuperStream-CORE*
- *SuperStream-AP+*
- *SuperStream-AR+*
- *SuperStream-field*
- *SuperStream-CORE V3*
- *SuperStream-AP+ V3*

2. [コントロール情報登録]で設定した[消費税表示設定使用区分]の内容は「1」に列挙したプロダクトで「共通」の設定となります。
プロダクト単位で、当該機能を使用するか否かを選択することはできません。

3. 伝票日付に相当する項目がない画面については、税処理ボタンに対応していません。

【*SuperStream-CORE*の例】

- 定例仕訳入力
- 仕訳パターン登録

2. 税処理予約コードの追加

■ 機能追加背景

消費税率の引き上げに伴い、システムが使用する新税率の税処理コードを、税処理マスタ(CMZEIMST)に追加します。

また、それに伴い、ユーザーによるシステムでの予約文字を使用している税処理コードが誤って編集されることを防ぐ制御が必要となります。

■ 機能内容

予約文字 (W,X,Y,Z,w,x,y,z) を含む税処理コードの、追加、削除、および税率の変更を行うことができないように制御をします。

■ メリット・効果

ユーザーが、予約文字を使用したコードを追加、削除してしまうことを防ぎます。

■ 対応プログラム

・消費税情報登録 / KM002600

・バッチマスタ登録 / KM006700

2. 税処理予約コードの追加

【SP20140801版で、追加される税処理コード】

次の税処理コードが予約コードとして追加されています。

※バージョンアップ時に、すべての既存会社コードに追加されます。

税処理コード	税処理名称	税率	有効期間
1Z1	課税売上高(8%)	8.00%	1999/01/01~2999/12/31
1Z5	課税仕入(8%)	8.00%	1999/01/01~2999/12/31

【内部科目マスタ (GLNAIMST) の税処理コード変更】

SP20140801版より、内部科目マスタ(GLNAIMST)の税処理コード (NAI_ZEI_CODE) が次のように変更されます。

SP20130630版以前		SP20140801版
111	→	1Z1
115	→	1Z5

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

■ 機能追加背景

消費税率の引き上げにより、消費税申告書のフォーマットが変更されることによる対応です。

■ 機能内容

消費税申告書のフォーマット変更に伴ない、画面に「申告書様式」オプションを追加しました。これにより新旧どちらのフォーマットでも「消費税の達人」ヘデータ連携することが可能です。

■ メリット・効果

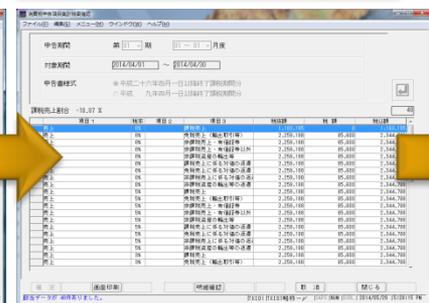
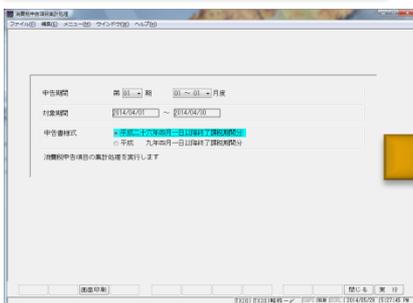
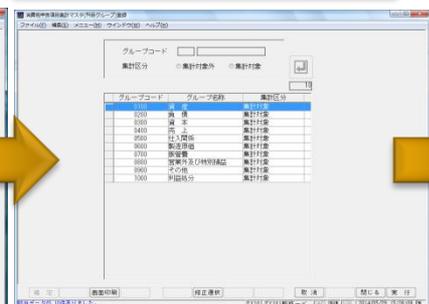
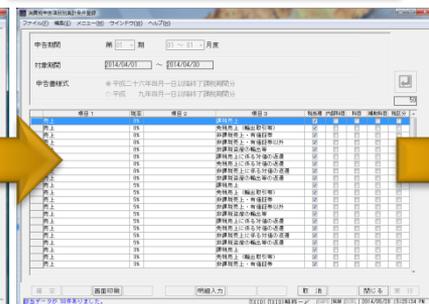
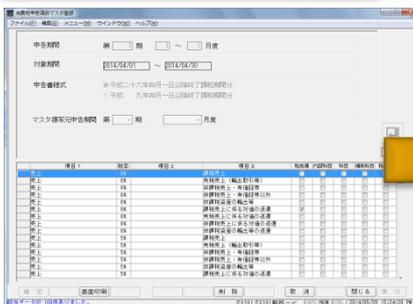
「消費税の達人(平成26年度以降用)」ヘデータ連携が可能となります。
また、その他機能の操作性を考慮し、各画面に対して改良を行っています。

■ 対応プログラム

- ・ 消費税申告項目マスタ/CM000300
- ・ 消費税申告項目集計マスタ(科目グループ登録) / CM000360
- ・ 消費税申告項目別集計条件一覧表/CP000320
- ・ 消費税申告項目集計結果確認/CR000340
- ・ 消費税申告項目別集計条件登録/CM000310
- ・ 消費税申告項目集計処理/CB000330
- ・ 消費税申告連携処理/CB000350

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【データ連携処理手順】



3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告項目マスタ登録】

旧画面

新画面

★新旧画面を対比して表示するため、画面の縦横比を変えています

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

- ※1 [申告期間]は、「月度（範囲指定可能）のみ」の指定にしました。
 - ・ 会計期、会計月は手入力してください。
 - ・ 既に「四半期」「会計期」で登録されていたデータがある場合は、バージョンアップ時に該当期の第1～12会計月データに変換されます。

- ※2 [申告書様式]を追加しました。
 - ・ 平成二十六年四月一日以降終了課税期間分・・・消費税申告書の新税率に対応した書式
 - ・ 平成九年四月一日以降終了課税期間分・・・消費税申告書の旧税率時の書式

- ※3 [マスタ複写]機能も、「※1」の対応に合わせ、「月度のみ」の指定にしました。
 - ・ 登録済みの申告期間や申告書様式のマスタデータから、指定した申告期間のマスタデータを複写作成します。
 - ・ その他、マスタ登録直後から複写ができます。
(旧バージョンでは、連携処理後でないと複写対象にできませんでした。)

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

- ※4 集計条件ボタン、及び、集計条件サブ画面を廃止しました。
 - ・ 集計条件の設定は一覧上のチェックボックスを直接操作します。

申告書様式 平成二十六年四月一日以降終了課税期間分
 平成 九年四月一日以降終了課税期間分

マスタ複写元申告期間 第 期 月度

109

項目 1	税率	項目 2	項目 3	税処理	内部科目	科目	補助科目	税区分
⇒ 売上	8%		課税売上に係る対価の返還	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⇒ 売上	8%		免税売上に係る対価の返還	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⇒ 売上	8%		非課税売上に係る対価の返還	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⇒ 売上	8%		非課税資産の輸出等の返還	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⇒ 売上	5%		課税売上	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⇒ 売上	5%		免税売上（輸出取引等）	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⇒ 売上	5%		非課税売上・有価証券	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⇒ 売上	5%		非課税売上・有価証券以外	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
⇒ 売上	5%		非課税資産の輸出等	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- ・ 一覧には申告書様式に紐付く全申告項目を出力します。
 （旧バージョンは、[申告項目]を選択して出力する形式）
- ・ 一覧の表示順序は[税率]列の「降順」に表示されます。
 （旧バージョンは、[税率]列の「昇順」）

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

■ ※5 削除ボタンを追加しました。

以下のテーブルから、指定した申告期間、申告書様式データを削除します。

- ・ 消費税申告項目マスタ / GLTX2MST
- ・ 消費税申告項目集計マスタ(税処理コード) / GLTX3MST
- ・ 消費税申告項目集計マスタ(内部科目コード) / GLTX4MST
- ・ 消費税申告項目集計マスタ(科目コード) / GLTX5MST
- ・ 消費税申告項目集計マスタ(補助科目コード) / GLTX6MST
- ・ 消費税申告項目集計処理管理トラン / GLTX7TRN
- ・ 消費税申告項目集計見出トラン / GLTX8TRN
- ・ 消費税申告項目集計伝票履歴トラン / GLTXATRAN
- ・ 消費税申告書連携データ明細トラン / GLTXETRAN

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告項目別集計条件登録】

旧画面

消費税申告項目別集計条件登録

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 月度 01月度 ~ 01月度 決算期 第 決算期 会計期

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/04/30

項目 1	税率	項目 2	項目 3	税処理	内部科目	科目	補助科目	税入力
売上	3%	課税売上		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	免税売上 (輸出取引等)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	非課税売上・有価証券		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	非課税売上・有価証券以外		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	非課税資産の輸出等		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	不課税売上 (課税対象外)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	課税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	免税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	非課税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	非課税資産の輸出等の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	課税売上		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	免税売上 (輸出取引等)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税売上・有価証券		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税売上・有価証券以外		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税資産の輸出等		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	不課税売上 (課税対象外)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	課税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	免税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税資産の輸出等の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
仕入	3%	仕入	課税売上対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
仕入	3%	仕入	非課税売上げ対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
仕入	3%	仕入	共通売上対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
仕入	3%	仕入	課税売上対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
仕入	3%	仕入	非課税売上げ対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

確定 画面印刷 明細入力 取消 閉じる 実行

[CAPS] [NUM] [SCRL] 2014/05/28 10:39:50 AM

新画面

消費税申告項目別集計条件登録

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 第 01 期 01 ~ 02 月度 **月度指定のみ**

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/05/31

申告書様式 平成二十六年四月一日以降終了課税期間分 **申告書様式追加**
 平成 九年四月一日以降終了課税期間分

項目 1	税率	項目 2	項目 3	税処理	内部科目	科目	補助科目	税入力
売上	8%	課税売上		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	8%	免税売上 (輸出取引等)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	8%	非課税売上・有価証券		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	8%	非課税売上・有価証券以外		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	8%	非課税資産の輸出等		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	8%	課税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	8%	免税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	8%	非課税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	8%	非課税資産の輸出等の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	課税売上		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	免税売上 (輸出取引等)		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税売上・有価証券		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税売上・有価証券以外		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税資産の輸出等		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	課税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	免税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税売上に係る対価の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	非課税資産の輸出等の返還		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	仕入	課税売上対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	5%	仕入	非課税売上げ対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	仕入	共通売上対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	仕入	課税売上対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
売上	3%	仕入	非課税売上げ対応	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

確定 画面印刷 明細入力 取消 閉じる 実行

該当データが 109 件ありました。

[TX101] [TX101] 略称一 / [CAPS] [NUM] [SCRL] 2014/05/28 10:37:39 AM

「税率」を降順に表示

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告項目別集計条件登録 – 明細入力】

旧画面

明細入力

項目 1 仕入 項目 2 仕入
税率 5% 項目 3 課税売上対応

税処理コード 内部科目コード 科目コード 補助科目コード 税区分

候補 19 追加登録及び登録済の項目 2

税処理	コメント	税率
<input type="checkbox"/>	005 非課税仕入	0
<input type="checkbox"/>	021 免税売上高	0
<input type="checkbox"/>	111 課税売上高(5%)	5
<input type="checkbox"/>	112 課税売上高(8%)	8
<input type="checkbox"/>	115 課税仕入	5
<input type="checkbox"/>	116 課税仕入8%	8
<input type="checkbox"/>	117 課税仕入10%	10
<input type="checkbox"/>	131 131:~2013/03/11	5
<input type="checkbox"/>	132 132:2013/03/13~	5
<input type="checkbox"/>	133 133:~2013/03/11	5
<input type="checkbox"/>	134 134:~2013/03/12	5
<input type="checkbox"/>	135 135:~2013/03/12	5
<input type="checkbox"/>	136 136:2013/03/14~	5
<input type="checkbox"/>	137 137:~2013/03/12	5
<input type="checkbox"/>	138 138:~2013/03/13	5
<input type="checkbox"/>	188 1日8	8
<input type="checkbox"/>	189 1日9	8
<input type="checkbox"/>	1A1 1A1-8%	8
<input type="checkbox"/>	108 108-----10%	10

追加 →

← 削除

実行 キャンセル

2件の項目を追加しました。

新画面

明細入力

項目 1 仕入
税率 5%
項目 2 仕入 項目 3 課税売上対応

税処理コード 内部科目コード 科目コード 補助科目コード 税区分

候補 11

税処理	コメント	税率
<input type="checkbox"/>	001 非課税売上高	0%
<input type="checkbox"/>	005 非課税仕入	0%
<input type="checkbox"/>	021 免税売上高	0%
<input type="checkbox"/>	111 課税売上高 2	5%
<input type="checkbox"/>	112 課税売上高112	5%
<input type="checkbox"/>	113 課税売上高113	5%
<input type="checkbox"/>	114 課税売上高114	8%
<input type="checkbox"/>	116 116課税	5%
<input type="checkbox"/>	117 課税仕入 (5%) 2	5%
<input type="checkbox"/>	118 201404~	10%
<input type="checkbox"/>	119 課税仕入2 (5%) 2	5%

追加 →

← 削除

実行 キャンセル

11件の項目を追加しました。

項目の配置を変更

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告項目集計マスタ(科目グループ)登録】

旧画面

消費税申告項目集計マスタ(科目グループ)登録

グループコード

集計区分 集計対象外 集計対象

グループコード	グループ名称	集計区分
0100	資産	集計対象外
0200	負債	集計対象外
0300	資本	集計対象外
0400	売上	集計対象外
0500	仕入関係	集計対象外
0600	製造原価	集計対象外
0700	販管費	集計対象外
0800	営業外及び特別損益	集計対象外
0900	その他	集計対象外
1000	利益処分	集計対象外

初期値は「集計対象外」

確定 画面印刷 修正選択 取消 閉じる 実行

該当データが 10件ありました。 ITX101 ITX101 略称

新画面

消費税申告項目集計マスタ(科目グループ)登録

グループコード

集計区分 集計対象外 集計対象

グループコード	グループ名称	集計区分
0100	資産	集計対象
0200	負債	集計対象
0300	資本	集計対象
0400	売上	集計対象
0500	仕入関係	集計対象
0600	製造原価	集計対象
0700	販管費	集計対象
0800	営業外及び特別損益	集計対象
0900	その他	集計対象
1000	利益処分	集計対象

初期値を「集計対象」に変更

確定 画面印刷 修正選択 取消 閉じる 実行

※バージョンアップ前に登録した内容は、そのまま引き継がれます

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告項目別集計条件一覧表】

旧画面

消費税申告項目別集計条件一覧表

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 月度 01月度 ~ 01月度 決算期 第 決算期 会計期

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/04/30

申告項目

- 全指定
- 売上
- 仕入
- 貸倒
- 特定収入
- 仕入控除税額に関する明細書(法人用)

画面印刷 閉じる 印刷

TX101 | TX101略称 - / | CAPS | NUM | SCRL | 2014/05/28 | 11:41:43 AM

新画面

消費税申告項目別集計条件一覧表

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 第 01 期 01 ~ 02 月度

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/05/31

申告書様式

- 平成二十六年四月一日以降終了課税期間分
- 平成 九年四月一日以降終了課税期間分

月度指定のみ

申告書様式追加

申告項目削除
(全申告項目が出力対象)

画面印刷 閉じる 印刷

TX101 | TX101略称 - / | CAPS | NUM | SCRL | 2014/05/28 | 11:44:26 AM

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告項目集計処理】

旧画面

消費税申告項目集計処理

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 月度 01月度 ~ 01月度 決算期 第 決算期 会計期

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/04/30

消費税申告項目の集計処理を実行します

画面印刷 閉じる 実行

ITX101 ITX101略称 - [CAPS] [NUM] [SCRL] 2014/05/28 11:51:55 AM

新画面

消費税申告項目集計処理

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 第 01 期 01 ~ 01 月度 **月度指定のみ**

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/04/30

申告書様式 平成二十六年四月一日以降終了課税期間分 **申告書様式追加**
 平成 九年四月一日以降終了課税期間分

消費税申告項目の集計処理を実行します

画面印刷 閉じる 実行

ITX101 ITX101略称 - [CAPS] [NUM] [SCRL] 2014/05/28 11:50:33 AM



3. 消費税申告連携処理の新税率対応

- 集計の仕様変更について （既存ユーザー様からのご要望についての反映）
 - 1.[消費税申告項目別集計条件登録]で各申告項目毎に登録した「税処理コード」、
「内部科目コード」、「科目コード」、「補助科目コード」**全て**に合致する仕訳明細が
集計されるよう変更しました。
(旧バージョンでは、上記項目のいずれかに合致すると集計されました。)
 - 2.各申告項目毎に、条件に合致する仕訳明細を集計するよう変更しました。
これにより1明細であっても、複数の申告項目の条件に該当する場合
それぞれの申告項目に集計されます。
(旧バージョンでは、1つの申告項目に該当した明細については、その他の申告項目の検索時に
除外していました。そのため、1つの仕訳明細は単一の申告項目にのみ集計されていました。)
 - 3.[消費税申告項目集計マスタ(科目グループ)登録]が未設定であった場合には、全ての科目グループ
を集計対象とします。



既に機能を使用されている場合には、必ずマスタの見直しを行ってください。

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告項目集計結果確認】

旧画面

消費税申告項目集計結果確認

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 月度 01月度 ~ 01月度 決算期 第 期 会計期

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/04/30

課税売上割合 0.00 %

確定 画面印刷 明細確認 取消 閉じる

CAPS | NUM | SCRL | 2014/05/28 | 3:47:22 PM

新画面

消費税申告項目集計結果確認

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 第 01 期 01 ~ 02 月度

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/05/31

申告書様式 平成二十六年四月一日以降終了課税期間分 平成 九年四月一日以降終了課税期間分

課税売上割合 0.00 %

項目 1	税率	項目 2	項目 3	税抜額

確定 画面印刷 明細確認 取消 閉じる

TX101 | TX101略称 - / CAPS | NUM | SCRL | 2014/05/28 | 3:45:23 PM

月度指定のみ

申告書様式追加

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告書項目集計結果明細確認】

旧画面

消費税申告書項目別結果確認

申告項目

← 前のデータの取得へ 1 ~ 218 次のデータの取得 → 218

伝票日付	発番グループ	履歴番号	伝票番号	行番号	貸借区分	科目	補助	部門	仕訳金額	税処理	税入力	税額
2014/04/01	A1	0	00000001	1	0	10100		A1001	10,001,114	2		
2014/04/01	A1	0	00000001	1	1	31001	311	A1001	10,801,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000002	1	0	10101		A1001	10,002,117	2		
2014/04/01	A1	0	00000002	1	1	31001	311	A1001	10,802,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000003	1	0	10110		A1001	10,003,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000003	1	1	31001	311	A1001	10,803,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000004	1	0	10200		A1001	10,004,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000004	1	1	31001	311	A1001	10,804,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000005	1	0	10210		A1001	10,005,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000005	1	1	31001	311	A1001	10,805,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000006	1	0	11400		A1001	10,006,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000006	1	1	31001	311	A1001	10,806,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000007	1	0	11500		A1001	10,007,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000007	1	1	31001	311	A1001	10,807,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000008	1	0	11600		A1001	10,008,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000008	1	1	31001	311	A1001	10,808,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000009	1	0	12100		A1001	10,009,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000009	1	1	31001	311	A1001	10,809,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000010	1	0	12110		A1001	10,010,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000010	1	1	31001	311	A1001	10,810,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000011	1	0	12200		A1001	10,011,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000011	1	1	31001	311	A1001	10,811,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000012	1	0	12300		A1001	10,012,115	2		

該当データが 218件ありました。

新画面

消費税申告書項目集計結果明細確認

項目 1

税率 %

項目 2

項目 3

← 前のデータの取得 1 ~ 218 次のデータの取得 → 218

伝票日付	発番グループ	履歴番号	伝票番号	行番号	貸借区分	科目	補助	部門	仕訳金額	税処理	税入力	税額
2014/04/01	A1	0	00000001	1	0	10100		A1001	10,001,114	2		
2014/04/01	A1	0	00000001	1	1	31001	311	A1001	10,801,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000002	1	0	10101		A1001	10,002,117	2		
2014/04/01	A1	0	00000002	1	1	31001	311	A1001	10,802,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000003	1	0	10110		A1001	10,003,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000003	1	1	31001	311	A1001	10,803,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000004	1	0	10200		A1001	10,004,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000004	1	1	31001	311	A1001	10,804,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000005	1	0	10210		A1001	10,005,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000005	1	1	31001	311	A1001	10,805,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000006	1	0	11400		A1001	10,006,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000006	1	1	31001	311	A1001	10,806,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000007	1	0	11500		A1001	10,007,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000007	1	1	31001	311	A1001	10,807,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000008	1	0	11600		A1001	10,008,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000008	1	1	31001	311	A1001	10,808,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000009	1	0	12100		A1001	10,009,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000009	1	1	31001	311	A1001	10,809,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000010	1	0	12110		A1001	10,010,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000010	1	1	31001	311	A1001	10,810,000	0		
2014/04/01	A1	0	00000011	1	0	12200		A1001	10,011,115	2		
2014/04/01	A1	0	00000011	1	1	31001	311	A1001	10,811,000	0		

表示項目追加

3. 消費税申告連携処理の新税率対応

【消費税申告連携処理】

旧画面

消費税申告連携処理

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 月度 01月度 ~ 02月度 決算期 第 決算期 会計期

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/05/31

法人個人区分 法人

課税区分 一般

経過処置対象課税資産の譲渡 譲渡有り 譲渡無し

売上税額計算 原則方式 積上方式

仕入税額計算 (一般用のみ) 原則方式 積上方式

連携データ格納先 D:\YPB\CORE\YEXE\201406

ファイル名 20140401_20140531_消費税申告書連携データ.XML

画面印刷 参照 閉じる 実行

TX101 | TX101略称 - / [CAPS] [NUM] [SCRL] | 2014/05/28 | 4:34:37 PM

新画面

消費税申告連携処理

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

申告期間 第 01 期 01 ~ 02 月度

対象期間 2014/04/01 ~ 2014/05/31

申告書様式 平成二十六年四月一日以降終了課税期間分 平成 九年四月一日以降終了課税期間分

基本情報部指定

法人個人区分 法人

課税区分 一般

経過処置対象課税資産の譲渡 譲渡有り 譲渡無し

売上税額計算 原則方式 積上方式

仕入税額計算 原則方式 積上方式

連携データ格納先 D:\YPB\CORE\YEXE\201408\B1N

ファイル名 20140401_20140531_消費税申告書連携データ.XML

画面印刷 参照 閉じる 実行

TX101 | TX101略称 - / [CAPS] [NUM] [SCRL] | 2014/05/28 | 4:35:49 PM

付録.変更DB一覧、外部取込チェック変更点

■ 変更DB一覧

	テーブルID	テーブル名	カラム名	項目名	
新規テーブル	CMZHJMST	消費税表示設定マスタ			
	WCL005100	消費税表示設定マスター一覧表ワークテーブル			
カラム追加	CMSYSMST	会計管理マスタ	SYS_ZHJ_KBN	消費税表示設定使用区分	
	GLZZ1DTLSYS	IFRSマスタ連携ログ(CMSYSMST)	SYS_ZHJ_KBN	消費税表示設定使用区分	
	GLZZ1WRK3	IFRSマスタ連携ワーク2 (項目名)	WRK_TITLE_51	項目名 5 1	
			WRK_LEMGTH_51	表示名 5 1	
			WRK_COL_51	カラム名 5 1	
			WRK_EDIT_51	表示形式 5 1	
	GLZZ1WRK4	IFRSマスタ連携ワーク2 (データ)	WRK_DATA_51	データ 5 1	
	GLTX1MST	消費税申告項目名称マスタ	TXI_SKK_FMT_KBN	申告書様式区分	
			TX1_ITEM_ORDER	項目出力順	
			TX1_TAG_VALUE_1	タグ 1 設定値区分	
			TX1_TAG_VALUE_2	タグ 2 設定値区分	
	GLTX2MST	消費税申告項目マスタ	TX1_TAG_VALUE_3	タグ 3 設定値区分	
			TX2_SKK_FMT_KBN	申告書様式区分	
			TX3_SKK_FMT_KBN	申告書様式区分	
			TX4_SKK_FMT_KBN	申告書様式区分	
			TX5_SKK_FMT_KBN	申告書様式区分	
TX6_SKK_FMT_KBN			申告書様式区分		
TX7_SKK_FMT_KBN			申告書様式区分		
TX8_SKK_FMT_KBN			申告書様式区分		
TXA_SKK_FMT_KBN			申告書様式区分		
TXE_SKK_FMT_KBN			申告書様式区分		
GLTX7TRN			消費税申告項目集計処理管理トラン		
GLTX8TRN			消費税申告項目集計見出トラン		
GLTXATRN	消費税申告項目集計伝票履歴トラン				
GLTXETRN	消費税申告書連携データ見出トラン				

付録.変更DB一覧、外部取込チェック変更点

	テーブルID	テーブル名	カラム名	項目名
カラム長変更	GLTX1MST	消費税申告項目名称マスタ	TX1_ITEM_NAME_1	項目名称 1
			TX1_ITEM_NAME_2	項目名称 2
			TX1_ITEM_NAME_3	項目名称 3
			TX1_ITEM_NAME_4	項目名称 4
			TX1_ITEM_NAME_5	項目名称 5
			TX1_ITEM_TAG_1	タグ名 1
			TX1_ITEM_TAG_2	タグ名 2
			TX1_ITEM_TAG_3	タグ名 3
			TX1_ITEM_TAG_4	タグ名 4
			TX1_ITEM_TAG_5	タグ名 5
	WCP003200	消費税申告項目別集計条件一覧表ワーク	WRK_KBN_NAME	申告区分名称
			WRK_ITEM_NAME	申告項目名称
			WRK_ITEM_DTL_NAME	申告項目(明細)名称



付録.変更DB一覧、外部取込チェック変更点

- 外部取込チェック変更点
変更点無し



SuperStream-AP+

- 対応内容 -

1. 消費税表示設定機能
2. 振込系帳票
「0円支払」についての出力制御機能

1. 消費税表示設定機能

■ 機能追加背景

現行、税処理コードの初期値設定は「科目コード」単位ですが、消費税率の段階引き上げや軽減税率導入の想定をした場合、伝票入力時に税処理コードを変更するケースが増え、入力負荷が高くなることが想定されます。

■ 機能内容

各種入力画面に、新たに「税処理ボタン」を配置します。
このボタンを押下することで、[消費税表示設定マスタ登録]を参照し、適切な税処理コードの情報を画面に表示します。

■ メリット・効果

税処理ボタンを押下することで、適切な税処理コードを指定することが可能となります。



■ 対応プログラム

- ・ 外部取込 I F 処理/PB000700
- ・ 経費入力/PE000200
- ・ 債務計上入力/PE100100
- ・ 相殺入力/PE100700
- ・ 仮払精算入力/PE200200
- ・ 請求書入力/PE000100
- ・ 支払変更入力/PE002300
- ・ 振替入力/PE100600
- ・ 仮払申請入力/PE200100
- ・ 外部取込エラーデータ修正/PE500300

1. 消費税表示設定機能

【画面サンプル（請求書入力画面）】

従来画面

請求書入力

新規 伝票日付 2014/06/05 伝票グループ

伝票種類
 計上/支払(掛有) 計上/支払(掛無) 計上のみ

仕入先 \$IR00000000000000000001 | 仕入先 0001

摘要

支払管理 \$KC00000001 | 支払管理 1

支払明細
 科目 43300 商品仕入高
 補助科目
 部門 A1100 企画本社事業部

相手先

現預金管理 1

機能 2
 機能 3
 機能 4

税区分 課税仕入 外税 内税

金額/税額

摘要

金額

税込

番号確定 画面挿入 画面印刷 参照 明細追

科目コードに紐付けられた
税処理コードを初期表示

消費税表示機能使用時

請求書入力

新規 伝票日付 2014/06/05 伝票グループ 01 伝票グループ 01 伝票番号 00000007

伝票種類
 計上/支払(掛有) 計上/支払(掛無) 計上のみ 支払のみ 支払済 貸借反転 内払 対外払 締対象

仕入先 \$IR00000000000000000001 | 仕入先 0001 請求書番号 請求書日付

摘要

支払管理 \$KC00000001 | 支払管理 1

支払明細
 科目 43300 商品仕入高
 補助科目
 部門 A1100 企画本社事業部

相手先

現預金管理 1

機能 2
 機能 3
 機能 4

税区分 課税仕入(8%) 外税 内税

金額/税額

摘要

金額

税込

番号確定 画面挿入 画面印刷 参照 明細追加 明細修正 明細削除 明細取消 伝票取消 閉じる 伝票確定

KUMAI SuperStream CAPS NUM SCRL 2014/06/06 8:01:42 PM

【税処理ボタン表示】
 ボタンを押下すると、有効期間・科目・補助・部門・機能1~4
 に応じた税処理コードを表示



■ 外部取込対応（AP+のみの機能）

AP+では外部取込の機能として、税処理コードが未設定の場合にシステムで補完する機能があります。消費税表示設定マスタの登録状況に応じて、参照するマスタが次のように異なります。

消費税表示設定マスタ 未登録	消費税表示設定マスタ 登録済
「科目マスタ」 を参照して 税処理コードを自動設定	「消費税表示設定マスタ」 を参照して 税処理コードを自動設定

2.振込系帳票 「0円支払」 についての出力制御機能

■ 機能追加背景

相殺伝票入力等により集計後の支払金額が0円となる場合、振込系の一覧表に「0円支払」の行が表示されるため、FBデータ行数と一覧表の行数が一致しませんでした。

■ 機能内容

帳票出力指示画面に「0円支払を出力しない」のチェックボックスを設けました。

■ メリット・効果

FBデータと振込系の一覧表の、行数による突合せが容易になります。

■ 対応プログラム

- ・ 振込予定一覧表/PP400300
- ・ 振込一覧表/PP050300
- ・ 振込一覧表（支払日指定）/PP050310

2.振込系帳票 「0円支払」 についての出力制御機能

【振込予定一覧表/振込一覧表/振込一覧表（支払日指定）】

The image displays three overlapping screenshots of the SuperStream-AP+ software interface, illustrating the '0円支払を出力しない' (Do not output 0 yen payment) checkbox feature across different report views.

- 振込予定一覧表 (Payment Schedule List):** The leftmost screenshot shows the '全指定' (All specified) radio button selected under '支払管理コード' and '支払予定日'. The checkbox '0円支払を出力しない' is highlighted with a red box.
- 振込一覧表 (Payment List):** The middle screenshot shows the '支払管理コード' field with a dropdown menu. The checkbox '0円支払を出力しない' is highlighted with a red box.
- 振込一覧表（支払日指定） (Payment List (Payment Date Specified)):** The rightmost screenshot shows the '支払管理コード' field with a dropdown menu and the '全指定' radio button selected under '支払予定日'. The checkbox '0円支払を出力しない' is highlighted with a red box.

A blue callout box at the bottom center contains the text: **[0円支払を出力しない] チェックボックス追加**



付録.変更DB一覧、外部取込チェック変更点

■ 変更DB一覧

変更無し

■ 外部取込チェック変更点

■ 管理ID : R0005310

【事象】

外部取込用ワークテーブルの税処理コードをNULLとした場合に科目マスタ(CMKMKMST)より税処理コードを取得し自動設定するが、当該税処理コードが税処理マスタ(CMZEIMST)上で有効期間外の場合でも取込が行われる。

【対応】

支払伝票の債務税処理コード、預り金税処理コード、明細税処理コード、及び、債務伝票の債務税処理コード、明細税処理コードについて、科目マスタ(CMKMKMST)より自動設定される際、伝票日付が税処理マスタ(CMZEIMST)において有効期間外の場合にはエラーとするように修正。



SuperStream-AR+

- 対応内容 -

1. 消費税表示設定機能

1. 消費税表示設定機能

■ 機能追加背景

現行、税処理コードの初期値設定は「科目コード」単位ですが、消費税率の段階引き上げや軽減税率導入の想定をした場合、伝票入力時に税処理コードを変更するケースが増え、入力負荷が高くなることが想定されます。

■ 機能内容

各種入力画面に、新たに「税処理ボタン」を配置します。
このボタンを押下することで、[消費税表示設定マスタ登録]を参照し、適切な税処理コードの情報を画面に表示します。

■ メリット・効果

税処理ボタンを押下することで、適切な税処理コードを指定することが可能となります。



1. 消費税表示設定機能

■ 対応プログラム

- ・ 債権計上入力/RE004010
- ・ 債権計上入力（品名簡易入力）/RE005130
- ・ 入金入力予定紐付/RE00601a
- ・ 入金入力(ユーザ消込任意キー)/RE006140
- ・ 入金振替入力(振替元先画面分割)/RE007220
- ・ 前受金消込入力/RE008050
- ・ 手動消込入力(債権伝票番号検索)/RE008180
- ・ 手動消込入力(法人グループ単位)/RE008260
- ・ 入金予定ゼロ登録/RE004090
- ・ 入金入力/RE006010
- ・ 入金振替入力/RE006040
- ・ 入金振替入力(その他勘定振替)/RE007200
- ・ 手動消込入力/RE008040
- ・ 手動消込入力(ユーザ消込任意キー)/RE008150
- ・ 前受金消込入力(ユーザー消込任意キー)/RE008250
- ・ 前受金消込入力(法人グループ単位)/RE008270



1. 消費税表示設定機能

【画面サンプル（債権計上入力画面）】

従来画面

債権計上入力

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) 債権計上/パターン(P) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

モード 元伝日付 2014/06/06 伝票区分 11 入金
 通常・新規 伝票日付 2014/06/06 伝票グループ 10 伝票

見出情報
 得意先 TOK000000000000000001 尾畑商事
 外貨 0 レートタイプ 0

明細情報
 科目 40100 売上高
 補助科目
 部門 A1100 企画本社事業部
 相手先

債権情報
 科目 13500 売掛金
 補助科目
 部門 A1100 企画本社事業部

摘要
 税区分 課税売上高 外税 内税

品名
 数量 0.000 単価 0.000
 外貨単価
 税抜
 税込

Iら-情報 画面印刷 参照 明細追加 明細修正

科目コードに紐付けられた
税処理コードを初期表示

消費税表示機能使用時

債権計上入力

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) 債権計上/パターン(P) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

モード 元伝日付 2014/06/06 伝票区分 11 入金予定無 伝票番号
 通常・新規 伝票日付 2014/06/06 伝票グループ 10 伝票グループ10 赤伝番号

見出情報
 得意先 TOK000000000000000001 尾畑商事
 外貨 0 レートタイプ 0 レート 0.000 評価替 ●対象外 ○対象

明細情報
 科目 40100 売上高
 補助科目
 部門 A1100 企画本社事業部
 相手先

債権情報
 科目 13500 売掛金
 補助科目
 部門 A1100 企画本社事業部

摘要
 税区分 課税売上高(8%) 外税 内税

品名
 数量 0.000 単価 0.000
 外貨単価
 税抜
 税込

明細追加
 明細修正
 明細削除
 明細取消

Iら-情報 画面印刷 参照 明細追加 明細修正 明細削除 明細取消 伝票取消 閉じる 伝票確定

KUMAI SuperStream CAPS NUM SCRL 2014/06/06 18:41:11 PM

【税処理ボタン表示】
 ボタンを押下すると、有効期間・科目・補助・部門・機能1~4
 に応じた税処理コードを表示



■ 変更DB一覧

	テーブルID	テーブル名	カラム名	項目名
カラム変更	ARTX1TRN	A R + 請求書消費税計算トラン1	TX1_PER	税率
	ARTX2TRN	A R + 請求書消費税計算トラン2	TX2_PER	税率
	ARTX3TRN	A R + 請求書消費税計算トラン3	TX3_PER	税率
	ARTX4TRN	A R + 請求書消費税計算トラン4	TX4_PER	税率
	ART62TRN	A R + 請求書消費税計算退避トラン1	T62_PER	税率
	ART63TRN	A R + 請求書消費税計算退避トラン2	T63_PER	税率
	ART64TRN	A R + 請求書消費税計算退避トラン3	T64_PER	税率
	ART65TRN	A R + 請求書消費税計算退避トラン4	T65_PER	税率
	ARTX1SMEWRK	A R + 請求書消費税計算ワーク1 (締次更新)	TW1_PER	税率
	ARTX2SMEWRK	A R + 請求書消費税計算ワーク2 (締次更新)	TW2_PER	税率
	ARTX3SMEWRK	A R + 請求書消費税計算ワーク3 (締次更新)	TW3_PER	税率
	ARTX4SMEWRK	A R + 請求書消費税計算ワーク4 (締次更新)	TW4_PER	税率
	ARTX1TRNSPT	A R + 請求書消費税計算トラン1 (スポット)	TX1_PER	税率
	ARTX2TRNSPT	A R + 請求書消費税計算トラン2 (スポット)	TX2_PER	税率
	ARTX3TRNSPT	A R + 請求書消費税計算トラン3 (スポット)	TX3_PER	税率
	ARTX4TRNSPT	A R + 請求書消費税計算トラン4 (スポット)	TX4_PER	税率
	ARTX1WRK	A R + 請求書消費税計算ワーク1	TW1_PER	税率
	ARTX2WRK	A R + 請求書消費税計算ワーク2	TW2_PER	税率
	ARTX3WRK	A R + 請求書消費税計算ワーク3	TW3_PER	税率
	ARTX4WRK	A R + 請求書消費税計算ワーク4	TW4_PER	税率

■ 外部取込チェック変更点

変更点無し



SuperStream-FA+

- 対応内容 -

1. 即時償却対応
2. 少額減価償却資産の損金算入特例の延長対応
3. その他新規追加・改善機能



■ 機能追加背景

平成26年度税制改正で、即時償却（特別償却100%）を適用できる範囲が拡張されました。

- 1.生産性向上設備投資促進税制
- 2.中小企業投資促進税制
- 3.グリーン投資減税
- 4.国家戦略特区税制
- 5.復興支援のための税制上の措置

■ 機能内容

即時償却に対応できるように、次の改善を行いました。

- 1.特別増加償却区分に「初年度特別償却」、特別償却率に「100%」、残存価額に「ゼロ(0)」の設定をできるようにしました。
- 2.無形償却資産に対して、特別増加償却区分に「初年度特別償却」「割増償却」の設定をできるようにしました。
また、無形償却資産に対しても即時償却の登録をできるようにしました。
- 3.償却項目の変更時、特別年間償却限度額を自動でクリアし、再計算されるように対応しました。



■ メリット・効果

即時償却に厳密に対応することができます。

■ 注意点

- 1.即時償却資産の償却計算では、普通償却限度額 または 普通償却額を優先的に算出し、残りの簿価を特別償却限度額として計上します。
- 2.即時償却の資産が「どの税制に該当するか」といった情報は、システム上ありません。必要に応じて、備考や機能コードなどで管理を行ってください。
- 3.即時償却資産の登録時、税制の適用期間に該当しているか等のチェックは行っていません。
- 4.特別償却の規定の適用を受ける場合には、法人税の確定申告書に「附表（※1）」を添付する必要がありますが、システムでは対応していません。
（※1：特別償却限度額の計算に関する明細書）

■ 対応プログラム

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| • FE001000/資産記帳 | • FB000000/外部データ取込 |
| • FB001000/入力データ更新 | • FE090000/連携データ修正 |
| • FE010000/予測処理 | • FB020000/バッチマスター(予測データ) |
| • FB002000/月次更新 | • FB002100/月次更新（一括処理） |



【資産記帳/台帳情報 画面】

特別償却率に 100%を設定

残存価額にゼロ(0)の登録

【参考】
 特別償却額 = 取得価額 - 普通償却額

資産記帳
 ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

管理単位 00001 東京本社
 資産番号 20140402 001

複製元 ●資産マスタ ●未更新データ
 複製元 管理単位 資産番号

●対象外 ○除去債務対象 ○除去債務単独
 ○本体 ●部品 ○支出(合算対象外)

資産名称 鉄鋼圧延用ロール
 購入先 000100 株式会社SSリース
 状態 新品 状況 自社使用
 製品製造元 製品製造番号
 型式・型番 備考

種類 08 工具
 細目 803001 金属圧延用のもの
 構造
 負担部門 A1001 本社営業1課 設置
 管理情報
 機能コード*1
 機能コード*3
 機能コード*5
 機能コード*7

申告先 0000000005 品川税務署 申告種類

償却開始日 2014/04 期中取得 月割 資産タイプ
 償却方法 200%定率法 耐用年数 4 償却率 500 残存耐用年数
 取得価額 ¥3,000,000 残存価額 0%

台帳情報

●償却中
 特別増加償却区分 初年度特別償却 特別償却方法 直接減額方式
 特別償却期間 1年 特別償却率 100% 増加償却率 %
 割増償却資産管理
 月次償却の場合 ●償却一時停止 ○償却開始
 償却停止月数 0 (四半期/半年/年次償却の場合のみ入力)
 割増償却残月数 0

会計 ●償却中
 償却方法 200%定率法 耐用年数 4 償却率 500 残存耐用年数 残月数 残存償却率
 取得価額 ¥3,000,000 残存価額 0% 消費税 課税仕入 2 ¥150,000
 年間償却限度額 当年度償却累計額 減価償却総累計額
 特別年間償却額 特別当年度償却累計額
 増加年間償却額 増加当年度償却累計額
 減損損失処理日 当年度減損損失累計額

税務 ●償却中
 償却方法 200%定率法 耐用年数 4 償却率 500
 取得価額 ¥3,000,000 残存価額 0%
 年間償却限度額 当年度償却累計額 減価償却総累計額
 特別年間償却額 特別当年度償却累計額 特別償却総累計額
 増加年間償却額 増加当年度償却累計額 増加償却総累計額

圧縮
 圧縮記帳 設定無し 圧縮日 2014/06
 圧縮当年度累計額 圧縮総累計額

画面印刷 参照 取消 実行

CAPS NUM | SCRL | 2014/06/03 | 2:49:16 PM

2. 少額減価償却資産の損金算入の特例の延長対応

■ 機能追加背景

平成26年度税制改正で「少額減価償却資産の損金算入の特例」の適用期限が2年間延長されました。

■ 機能内容

少額減価償却資産の登録時、償却開始年月に「2016/03」までの年月の指定を可能としました。

■ 対応プログラム

- ・ 外部データ取込 / FB000000
- ・ 連携データ修正 / FE090000
- ・ 別表16補助リスト（資産単位） / FP031000
- ・ 資産記帳 / FE001000
- ・ 別表16作成 / FP030000

■ 注意事項

当該事業年度における少額減価償却資産の取得価額の合計額の上限は、3,000,000円です。
(適用期間延長前と同様です。)

2. 少額減価償却資産の損金算入の特例の延長対応

【資産記帳 画面】

資産記帳

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウインドウ(W) ヘルプ(H)

トランザクション修正 トランザクションNo

管理単位 00001 東京本社

資産番号 20160401

複写元 資産マスタ 未更新データ

管理単位

資産番号

複製

台帳情報

CORE機能

外貨入力

減損情報

税制改正

リース情報

除去債務情報

画像情報

クリア

対象外 除去債務対象 除去債務単独

本体 部品 支出 (合算対象外)

稟議No

資産名称 パソコン 取得日 2016/03/31 数量/面積 1.00

購入先 000100 株式会社SSリース 取得形態 00 現金・小切手による

状態 新品 状況 自社使用

製品製造元 製品製造番号

型式・型番 備考

償却情報

種類 09 器具及び備品 用途 606 庫種機器/通信機器

細目 926007 パソコン

負担部門 A1001 本社営業

管理情報

機能コード 1

機能コード 3

機能コード 5

機能コード 7

機能コード 8

申告先 0000000005 品川 申告種類 工具器具及び備品 特例 /

償却開始日 2016/03 期中取得 月割 資産タイプ 有形償却

償却方法 非償却 耐用年数 0 償却率 0 残存耐用年数 残月数 残存償却率 0

取得価額 残存価額 0% 消費税 対象外

画面印刷 参照 取消 閉じる 実行

ISGW | SS 替 | ICAPS | NUM | SCRL | 2014/06/03 | 9:53:53 AM

2. 少額減価償却資産の損金算入の特例の延長対応

【台帳情報 画面】

償却中

特別増加償却区分 設定無し 特別償却方法 設定無し

特別償却期間 年 特別償却率 % 増加償却率 %

割増償却資産管理

月次償却の場合 償却一時停止 償却開始

償却停止月数 (四半期/半期/年次償却の場合のみ入力)

割増償却残月数

複写

会計 償却中

償却方法 非償却 耐用年数 償却率 残存耐用年数 残月数 残存償却率

取得価額 残存価額 % 消費税 対象外

年間償却限度額 当年度償却累計額 減価償却総累計額

特別年間償却額 特別当年度償却累計額 特別償却総累計額

増加年間償却額 増加当年度償却累計額 増加償却総累計額

減損損失処理日 当年度減損損失累計額 減損損失総累計額

損失後簿価

税務 償却中

償却方法 200%定率法 耐用年数 償却率

取得価額 残存価額 %

年間償却限度額 当年度償却累計額 減価償却総累計額

特別年間償却額 特別当年度償却累計額 特別償却総累計額

増加年間償却額 増加当年度償却累計額 増加償却総累計額

圧縮

圧縮記帳 設定無し 圧縮日

圧縮金額 圧縮当年度累計額 圧縮総累計額

CAPS NUM SCRL 2014/06/03 9:53:57 AM

[会計]の償却方法は「非償却」

2. 少額減価償却資産の損金算入の特例の延長対応

【資産記帳 画面】

少額減価償却資産の1事業年度における上限額のチェック

The screenshot displays the 'Asset Entry' (資産記帳) screen in SuperStream-FA+. The interface is divided into several sections:

- Accounting (会計):** Includes fields for depreciation method (非償却), useful life (耐用年数), and depreciation rate (償却率). The acquisition value (取得価額) is set to ¥3,600,000.
- Tax (税務):** Shows the tax depreciation method (200%定率法) and a depreciation rate of 500%. The acquisition value (取得価額) is highlighted with a red box, indicating it exceeds the 1-year limit of ¥3,000,000.
- Asset Information (資産情報):** Includes management unit (00001), asset number (20140401), and asset name (パソコン (一式)).
- Transaction Details:** Shows purchase date (2014/04/01), quantity (20.00), and purchase method (現金・小切手による).

An error message dialog box (SuperStream エラー) is displayed in the center, with a red border. The message reads: "エラーコード : [04970712]
1 事業年度内で損金に算入できる少額減価償却資産の上限額「¥3,000,000」を超えています。" (Error code: [04970712]. The limit for small-amount depreciation assets that can be included in tax-deductible expenses within one business year, ¥3,000,000, has been exceeded.)

A blue callout box at the bottom right contains the text: "1 事業年度における上限額を超えた場合 [実行]ボタン押下時に、エラーメッセージ表示" (When the limit for one business year is exceeded, an error message is displayed when the [Execute] button is pressed).

The '実行' (Execute) button at the bottom right is also highlighted with a red box.



■ SSI掲載モジュール : FA+0092について

テーマ	改修内容
<p>消費税増税のリース経過措置対応</p>	<p>※詳細はFA+0092のパッチに同梱されている「【FA+0092】操作マニュアル.doc」を参照してください。</p> <p>【対応】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ [会社情報マスタ] に経過措置適用区分を追加 ・ [リース契約登録] 画面における消費税率の初期表示を変更 ・ [支払スケジュール] 画面の消費税額を [リース契約登録] 画面の消費税率から計算するように変更 ・ [固定資産情報] 画面に税処理コード項目を追加 ・ リース料の費用計上データ作成時、税率が切り替わるリース契約の場合、支払年月に該当する消費税率で税額を計算するように修正 ・ リース料の費用計上データ作成時、最終月のリース料の場合、最終月端数調整区分の値に応じて税額を算出するように修正。 ・ [リース税処理コード一括変更] 機能を追加し、契約トランのIF情報の「リース料費用計上、支払利息、維持管理費、保守料費用計上」の税処理コードを一括で変更できるように対応

■ 変更DB一覧

	テーブルID	テーブル名	カラム名	項目名
新規テーブル	FASRPMST	レポート作成用資産マスタ		
	FASR2MST	レポート作成用資産マスタ2		
	FARRPMST	レポート作成用資産履歴マスタ		
	FARP2MST	レポート作成用資産履歴マスタ2		
	FAZEKMST	税制改正情報管理マスタ		
	WFE111000	税処理コード一括変更ワーク		
カラム追加	FAKJ2MST	会社情報マスタ2	KJ2_SZEI_KIK_TEK_KBN	消費税経過措置適用区分
			KJ2_END_HASU_CHOSEI_KBN	最終月端数調整区分
	WFP030000	別表16帳票ワーク	WFP_TIY_NEN	耐用年数
	WFP030003	別表16(六)繰延ワーク	WRK_SKK_SUU1	償却期間の月数1
			WRK_SKK_SUU2	償却期間の月数2
			WRK_SKK_SUU3	償却期間の月数3
			WRK_SKK_SUU4	償却期間の月数4
			WRK_SKK_SUU5	償却期間の月数5
WFR012000	減価償却計算明細照会ワーク	WRK_TUKI	取得会計年月	
WFR012001	減価償却計算明細照会ワーク2	WRK_TUKI	取得会計年月	

- 「FA+-ALLCUST-2931」の対応により、レポート作成用テーブルを作り直していますので、バージョンアップ時にテーブルのデータが削除されます。レポート作成用テーブルを利用する帳票（※）を出力する場合、バージョンアップ前に出力しておくか、バージョンアップ後に【レポート用データ抽出処理】を再実行して出力ください。

※レポート作成用テーブルを利用する帳票

- ・ [減価償却明細表]
- ・ [繰延資産明細表]
- ・ [除去債務資産増減内訳表]
- ・ [有形固定資産明細表]
- ・ [別表16]
- ・ [固定資産異動増減内訳表]
- ・ [無形固定資産明細表]
- ・ [別表16補助リスト]



■ 外部取込チェック変更点 (固定資産 [外部データ取込])

■ R0015087

【事象】

「直接減額方式」の圧縮記帳を行っている資産に対して、年間圧縮限度額・当年度圧縮累計額・圧縮総累計額を設定して取込を行うことができる。

【対応】

「直接減額方式」の圧縮記帳を行っている資産の場合、年間圧縮限度額・当年度圧縮累計額・圧縮総累計額のいずれかが設定されている場合は、エラーとするように修正。

■ R0015124

【機能改善】

少額減価償却資産の損金算入の特例の延長対応

【対応】

中小企業税制対象資産 (少額減価償却資産) に対し、償却開始年月に「2016/03」までの年月を設定して取り込めるように修正。



■ R0024578

【事象】

- ① 特別増加償却区分が「初年度特別」「初年度+増加」で、年間償却限度額、又は特別年間償却限度額の何れかに1以上を、もう一方にゼロ(0)を設定して取り込むことができる。
- ② 特別増加償却区分が「割増償却」「割増+増加」で、年間償却限度額、又は特別年間償却限度額の何れかに1以上を、もう一方にゼロ(0)を設定して取り込むことができる。

【対応】

- ① 特別増加償却区分が「初年度特別」「初年度+増加」で、年間償却限度額、又は特別年間償却限度額の何れかに1以上を、もう一方にゼロ(0)を設定した場合は、エラーとするように修正。
- ② 特別増加償却区分が「割増償却」「割増+増加」で、年間償却限度額、又は特別年間償却限度額の何れかに1以上を、もう一方にゼロ(0)を設定した場合は、エラーとするように修正。



■ 外部取込チェック変更点 (リース資産 [リース契約一括登録])

■ R0015056

【事象】

管理会計組織の部門コードが存在チェックでエラーとならない。

【対応】

管理会計部門はエラーとするように修正。

■ R0025718

【事象】

物件情報レコードに2桁目に英字が設定された税処理コードを設定すると、下記のエラーとなる。

「不正文字が指定されました」

【対応】

2桁目に英字が設定された税処理コードを取り込めるように修正。



SuperStream-field

- 対応内容 -

1. 消費税表示設定機能
2. 承認詳細図表示における
Javaアプレット処理の廃止
3. 駅すばあと連携の「IC運賃」対応
4. その他

1. 消費税表示設定機能

■ 機能追加背景

現行、税処理コードの初期値設定は「科目コード」単位ですが、消費税率の段階引き上げや軽減税率導入の想定をした場合、伝票入力時に税処理コードを変更するケースが増え、入力負荷が高くなることが想定されます。

■ 機能内容

各種入力画面に、新たに「税処理ボタン」を配置します。
このボタンを押下することで、[消費税表示設定マスタ登録]を参照し、適切な税処理コードの情報を画面に表示します。

■ メリット・効果

税処理ボタンを押下することで、適切な税処理コードを指定することが可能となります。



1. 消費税表示設定機能

■ 対応プログラム

- ・ 請求書入力(WEB)/WB003300
- ・ 仮払申請精算入力(WEB)/WB003700
- ・ 交通費入力(WEB)/WB004100
- ・ 経理承認入力(WEB)/WB005000
- ・ 現預金出納伝票入力(WEB)/WB006400
- ・ 源泉税請求書入力(WEB)/WB003500
- ・ 出張申請精算入力(WEB)/WB003900
- ・ 振替伝票入力(WEB)/WB004300
- ・ GL自動仕訳メンテ(WEB), WB005300

■ 税処理ボタンは、各機能の処理モードによっても使用可否が変わります。

機能名	使用可能な処理モード	使用不可の処理モード	備考
請求書入力	登録、修正、定型	削除、定型修正、定型削除	
源泉税請求書入力	登録、修正、定型	削除、定型修正、定型削除	
仮払申請精算入力	申請、精算、立替精算、修正、複写	削除	
出張申請精算入力	申請、精算、立替精算、修正、複写	削除	
交通費入力	登録、修正、複写	削除	
振替伝票入力	登録、修正、定型、定型修正	削除、定型削除	
現預金出納伝票入力	登録、修正、定型、定型修正	削除、定型削除	基本情報タブで[金庫元移動]にチェックをした場合も、税処理ボタンは使用できません

※ [経理承認入力]には、処理モードはありません。



【請求書入力 画面】

明細情報 タブ

相手科目 タブ

The screenshot displays two browser windows of the SuperStream application. The left window shows the '明細情報' (Detail Information) tab, and the right window shows the '相手科目' (Counterparty Account) tab. Both windows feature a '税処理' (Tax Treatment) button highlighted with a red box. A blue callout box at the bottom explains the function of this button.

【税処理ボタン表示】
 ボタンを押下すると、有効期間・科目・補助・部門・機能1~4
 に応じた税処理コードを表示

1. 消費税表示設定機能

【振替伝票入力 画面】

明細情報 タブ

分散入力トップページ - Dell により提供された Internet Explorer
http://c33238:7140/field/FLDTOPFrame.jsp

SuperStream
- 2014/05/27 - 株式会社SP2014
振替伝票入力 ユーザ名 システム管理者 社員名 山田 五郎 登録 確定 戻る

基本情報 明細情報

追加 修正 削除 クリア

貸借区分 借方 貸方

摘要	摘要1	現預金管理	
科目		機能2	
補助科目		FC3	
部門		FC42(マジック)	

相手先 0 (使用しない) 000 対象外 (外税 内税)

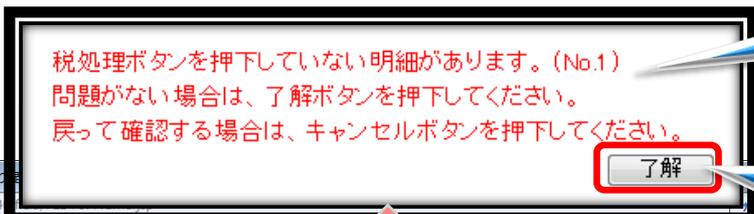
金額 / 消費税	0	0
合計金額	0	0

借方税金	0	借方消費税合計	0	借方総合計	0
貸方税金	0	貸方消費税合計	0	貸方総合計	0

【税処理ボタン表示】
ボタンを押下すると、有効期間・科目・補助・部門・機能1~4
に応じた税処理コードを表示

1. 消費税表示設定機能

■ 税処理ボタンを押下し忘れたことによる誤登録を防ぐため、「伝票確定」時に税処理が変更されていない明細が存在すると以下のメッセージが表示されます。



1行目文末に、ワーニングの対象明細情報も表示

[了解]ボタンを押下すると [確認]ボタンが有効になる

データベースを更新します。入力内容を確認してください。

mail送信 定型登録 定型コード 称

伝票プレビュー

税処理ボタンを押下していない明細があります。(No.1)
問題がない場合は、了解ボタンを押下してください。
戻って確認する場合は、キャンセルボタンを押下してください。

了解

確認 キャンセル

【基本情報】
伝票グループ 01 東京本社 伝票No 変換No
部門 A1302 本社経理課 請求者No AAA123
仕入先 12345678901234567890 仕入先1 請求書日付
支払方法 現金支払 経費計上日 2014年5月27日
伝票摘要 支払予定日

税抜金額合計 121,905 消費税額合計 6,095 支払合計金額 128,000

【明細情報】

No	数量	数量科目	補助	部門	相手先区分	相手先名称	現預金管理	権能2	FC3	FC4	FC5	FC6	FC7	FC8	FC9	FC10	税入力区分	税抜金額	消費税額	支払金額	
1	AA	0	商品仕入高FC1	商品仕入補助1	本社経理課																

【相手科目】
科目 30400 買掛金
補助科目
部門 A1302 本社経理課
現預金管理 FC3
権能2 FC4
税処理 対象外 税入力区分
合計金額 128,000 金額/消費税 128,000/0

【振込情報】
現金コード GEN000001 現金01



1. 消費税表示設定機能

【経理承認入力画面 明細変更（請求書入力）】

請求書入力
クリア
確定

明細変更

ヘッダー

伝票グループ	01 東京本社	伝票No	10000001	稟議No	
部門	A1303 本社人事課	請求書No	S-00001	請求書日付	0000/00/00
仕入先	I234567890123 仕入先 1	請求書日付	0000/00/00	仕入先新規登録	
支払方法	01 現金支払	経費計上日	2014/04/21	仕入先振込情報	
伝票摘要					
伝票種別	計上支払(掛有)				

明細

科目 TEST 現預金管理 みずほ銀行本店当座 1

7150F 通信費(全部入り) FC2 機能2名称A

部門 A1100 経営企画本社事業部 FC3 機能3名称A

補助科目 7150F 7150F補助 FC4 機能4名称A

相手先

単価 .000 数量 .0000 金額 9,524

消費税処理 課税仕入 税入力区分 外税 内税

消費税額 476 支払金額 10,000

No.	科目	補助科目	部門
1	TEST 通信費(全部入り)	7150F補助	経営企画本社事業部
2	TEST 現金		本社人事課

税抜金額

【税処理ボタン表示】
 ボタンを押下すると、有効期間・科目・補助・部門・機能1~4
 に応じた税処理コードを表示

1. 消費税表示設定機能

【経理承認入力画面 明細変更（請求書入力）】

交通費入力

明細変更

ヘッダー
 伝票グループ: 01 東京本社 伝票No: 40000001
 社員No: 0000000010 山田 五郎 経費計上日: 2014/04/22
 職位: 一般職 資格: その他 支払希望日: 2014/04/30
 部門: 本社人事課
 使用目的: TEST
 精算期間: 0000/00/00

明細
 交通費勘定

訪問先目的
 交通機関
 区間(FROM)
 区間(TO)
 往復: 片道

No	訪問先及び目的	税処理	課税仕入(5%)	外税	内税	金額
1		<input type="checkbox"/>		<input type="radio"/>	<input checked="" type="radio"/>	5,830

税抜金額合計

修正

【税処理ボタン表示】
 ボタンを押下すると、有効期間・科目・補助・部門・機能1~4
 に応じた税処理コードを表示

1. 消費税表示設定機能

【経理承認入力画面 明細変更（請求書入力）】

伝票確定時のワーニングメッセージ表示

請求書入力

明細変更

ヘッダー

伝票グループ: 01 東京本社 伝票No: 10000001 稟議No: []

部門: A1303 本社人事課 請求書No: S-00001

仕入先: 1234567890123 仕入先 1 請求書日付: 0000/00/00 仕入先新規登録

支払方法: 01 現金支払 経費計上日: 2014/04/01 仕入先振込情報

伝票摘要: [] 支払予定日: 0000/00/00 0000/00/00

伝票種別: 計上支払(掛有)

明細

摘要: [] 機能入力

科目: 10100

部門: A1100

補助科目: []

相手先: []

単価: [] 500

消費税処理: 対象外

消費税額: []

分散入力システム

税処理コードが変更されていない明細(2行目)が存在しますがよろしいですか?

はい(Y) いいえ(N)

No.	摘要	科目	補助科目	部門
1	TEST	通信費(全部入り)	7150F補助	経営企画本社事業部
2	TEST	通信費(全部入り)	7150F補助	経営企画本社事業部

税抜金額合計: 10,524 消費税額合計: 528 支払合計金額: 11,050

データチェック中...

NUM CAPS SCRL 2014/04/28 17:04

カッコ内に
対象明細情報也表示

2. 承認詳細図におけるJavaアプレット処理の廃止

■ 機能改善背景

伝票提出／伝票承認時に表示する承認詳細図（ワークフローの階層／状態を確認する図）はJavaのアプレットを使用した表示方法になっています。
そのため、クライアント毎に、Javaのインストールが必要でした。
またJava（JRE）のバージョンアップの都度、無影響確認／設定の変更が必要でした。

■ 機能内容

アプレットによる承認詳細図の描画を廃止し、イメージファイルとJavaのサーブレットによる描画を行う方法で、従来通りの承認詳細図表示を行うよう、変更します。
（*SuperStream-field*/HRと同じ描画方法です。）

■ メリット・効果

1. クライアントに対する、Javaのインストールが不要になります。
2. Javaがバージョンアップされる都度必要であった、無影響確認／設定の変更が不要になります。



2. 承認詳細図におけるJavaアプレット処理の廃止

■ 対応プログラム

・ 伝票提出入力 (WEB)/WB004800

・ 伝票承認入力(WEB)/WB006300

■ 注意点

- 1.クライアントにインストールされているJavaは、自動ではアンインストールされません。
必要に応じて、アンインストールを行ってください。
- 2.Javaで正常描画させる為に行っていた設定（※1）は、自動では元に戻りません。
必要に応じて、変更を行ってください。

※1 : Javaコントロールパネル-[詳細]で[Java Plug-in]項目の
[次世代のJava Plug-inを有効にする]の選択を解除

2. 承認詳細図におけるJavaアプレット処理の廃止

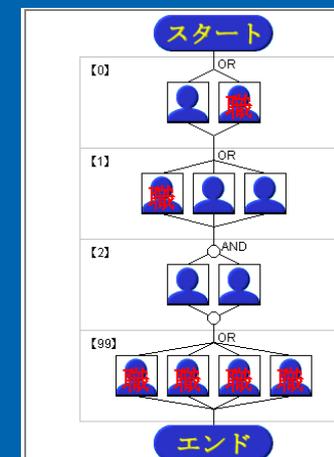
【伝票提出入力画面】

The screenshot shows the SuperStream web application interface. The browser address bar displays `http://c33238:7140/field/FLDTOPFrame.jsp`. The page title is "分散入力トップページ". The main content area shows the "伝票提出入力" (Invoice Submission) form for "株式会社SP2014". The form includes fields for "承認テンプレート" (3), "データ種別" (0), "部門" (0000000000), "伝票グループ" (01), "伝票番号" (10000001), and "伝票摘要". A "提出" (Submit) button is visible. Below the form are buttons for "実行" (Execute), "戻る" (Back), "詳細情報" (Detailed Information), "承認詳細" (Approval Details), and "修正" (Correction).

On the left side, there is a navigation menu with items like "基本マスタ登録(選択)", "マスター一覧", and various "請求書入力" (Invoice Input) options. At the bottom, there are buttons for "ワークフローシステム", "CORE帳票出力", "トップページへ", "ログアウト", and "スーパーストリーム".

A red-bordered box highlights a flowchart diagram. A blue callout box with the text "変更後の描画方法" (New drawing method after change) points to this diagram. The flowchart starts with a "スタート" (Start) node, followed by a "[0] OR" node with three person icons. This leads to a "[1] OR" node with four person icons, one of which is red. This leads to a "[99] AND" node with two person icons, one of which is red. The flowchart ends with an "エンド" (End) node.

【参考】変更前の描画



2. 承認詳細図におけるJavaアプレット処理の廃止

【伝票承認入力画面】

The screenshot displays the SuperStream application interface. The browser address bar shows the URL: `http://c33238:7140/field/FLDTOPFrame.jsp`. The page title is "分散入力トップページ". The user is logged in as "システム管理者" (System Administrator) for "株式会社SP2014".

The main area contains a form for bill approval input. The form includes fields for "業務選択" (Business Selection), "承認状態" (Approval Status), "提出日" (Submission Date), "伝票グループ" (Bill Group), "伝票日付" (Bill Date), and "支払予定日" (Payment Due Date). There are also buttons for "検索" (Search), "クリア" (Clear), "承認" (Approve), "否認" (Deny), "差戻" (Return), "保留" (Hold), "詳細情報" (Detailed Information), "承認詳細" (Approval Details), and "一覧" (List).

The flowchart on the right side of the screen shows a process flow starting with "スタート" (Start) and ending with "エンド" (End). The flowchart includes a "【0】 OR" step with three green icons, a "【1】 OR" step with four red icons, and a "【99】 AND" step with two red icons. A callout box points to the green icons, indicating that the color represents the approval status.

状態による図の表示色は
変更なし

例：緑 = 承認者

3. 駅すばあと連携の「IC運賃」対応

■ 機能改善背景

2014年4月の消費増税に伴い、同じ区間でIC運賃と切符等の通常運賃が異なる「二重運賃」が導入されました。駅すばあと連携機能にて「二重運賃」に対応します。

■ 機能内容

- 1.[会社方針マスタ入力]画面で、優先して出力する運賃を選択できるようにします。
(選択肢： 現金運賃のみ／IC運賃優先／現金運賃優先／安い方優先)
- 2.[駅すばあと連携]-[経路検索]画面で、検索結果の表示優先順を指定できるようにします。
(初期値は、[会社方針マスタ入力]画面での設定値の通りです。)
- 3.その他改善として
検索結果の画面では、特別（特急）料金について「区間別」に選択して料金を決定できるようにします。（従来通り、決定された料金や区間等について元の入力画面に連携します。）

■ メリット・効果

現金運賃、IC運賃 いずれの運賃も検索ができます。



3. 駅すぱあ連携の「IC運賃」対応

■ 対応プログラム

- ・ 初期状態設定(WEB)/WB000200
- ・ 会社方針マスタ入力(WEB)/WB000300
- ・ 訪問先／出張先マスタ入力(WEB)/WB002300
- ・ 出張申請精算入力(WEB)/WB003900
- ・ 交通費入力(WEB)/WB004100

■ 注意事項

- 1.本機能で利用する駅すぱあとは、「イントラネットVer.2 2014年4月第1版」以降を前提としています。
- 2.[会社方針マスタ入力]における表示順の設定と、入力画面での条件指定の文言・項目数が異なります。

会社方針マスタの表示順の設定	入力画面での条件指定	
現金運賃のみ	IC計算 : しない	表示優先順 : 現金運賃のみ
IC運賃優先	IC計算 : する	表示優先順 : IC運賃優先
現金運賃優先	IC計算 : する	表示優先順 : 現金運賃優先
安い方優先	IC計算 : する	表示優先順 : 安い方優先

- 3.バージョンアップ直後、[会社方針マスタ]では初期値として「現金運賃のみ」が選択されています。

3. 駅すぱあ連携の「IC運賃」対応

【会社方針マスタ - その他設定 画面】

会社方針マスタ

その他設定

明細挿入区分 挿入しない

支払管理区分 インターフェイスしない

伝票提出区分 表示する

駅すぱあと使用区分 使用する

伝票提出/伝票承認/経理承認 ソート

ソート1 伝票グループ

ソート2 伝票番号

ソート3 伝票日付

入出金区分 入金

交通費往復区分 片道

出張交通費往復区分 往復

明細出力順 昇順 降順

OK 確定 取消

NUM CAPS SCRL 2014/05/27 16:51

[駅すぱあと使用区分]が「使用する」
の場合にのみ、選択指定可能

3. 駅すばあ連携の「IC運賃」対応

【出張先/訪問先マスタ入力 画面】

分散入力トップページ - Dell により提供された Internet Explorer
http://fieldap1:8880/field2013_14/FLDTOPFrame.jsp

SP2013 FLWB0025株式会社
2014/05/27
出張先/訪問先マスタ入力
ユーザー名 システム管理者 社員名 山田 五郎 登録

基本マスタ登録(選択)
概要マスタ入力
出張先/訪問先マスタ入力
用途/使用目的マスタ入力
マスター一覧
各種伝票入力<分散オペ>
ワークフローシステム
CORE帳票出力
トップページへ
ログアウト
スーパーストリーム

訪問先/出張先名称
交通機関 項目を選択してください
区間(FROM)
区間(TO)
往復 片道
金額 0
経由駅

駅すばあと

連携される項目は
変更なし



【出張申請精算入力 画面 交通費明細タブ】

The screenshot shows the '出張申請精算入力' (Business Trip Expense Reimbursement Input) screen. The '交通費明細' (Travel Expense Details) tab is active. The '訪問先/目的' (Visit/Purpose) field is set to '本社打合せ' (Headquarters Meeting), and the '駅すぱあと' (Station SuPa) option is selected. A blue callout box states: '連携される項目は変更なし' (Linked items are not changed).

日付	年 月 日	訪問先/目的	本社打合せ
区間(FROM)		交通機関	001 IC
区間(TO)			
科目	10100 現金		
補助科目			
部門	A1303 本社人事課		
相手先	0 使用しない		
現預金管理		機能3	
機能管理2		FC4	
税処理	000 対象外	() 外税 () 内税	金額/消費税 0 0
交通費合計	0		

3. 駅すぱあ連携の「IC運賃」対応

【交通費入力 画面 明細情報タブ】

分散入力トップページ - Dell により提供された Internet Explorer
http://fieldap1:8880/field2013_14/FLDTOPFrame.jsp

SuperStream

基本マスタ登録(選択)

- ▶ 摘要マスタ入力
- ▶ 出張先/訪問先マスタ入力
- ▶ 用途/使用目的マスタ入力

マスター一覧

各種伝票入力<分散オペ>

- ▶ 請求書入力
- ▶ 請求明細書印刷
- ▶ 源泉税請求書入力
- ▶ 源泉税請求明細書印刷
- ▶ 仮払申請精算入力
- ▶ 仮払申請精算書印刷
- ▶ 出張申請精算入力
- ▶ 出張申請精算書印刷
- ▶ 交通費入力
- ▶ 交通費精算書印刷
- ▶ 振替伝票入力
- ▶ 振替伝票明細書印刷
- ▶ 伝票別申請・精算一覧表
- ▶ 予算実績照会
- ▶ 予算実績比較表
- ▶ 伝票提出入力
- ▶ 現預金出納入力
- ▶ 現預金出納明細書印刷
- ▶ 現預金出納帳(field)
- ▶ 定型一覧表

ワークフローシステム

CORE帳票出力

SP2013 FLWB0025林研証会社
- 2014/05/27 -
交通費入力 ユーザ名 システム管理者 社員名 山田 五郎 登録 確定 戻る

基本情報 明細情報 相手科目 振込情報

追加 修正 削除 クリア

日付 年 月 日 訪問先/目的 本社打合せ

区間(FROM) 駅すぱあ 交通機関 001 乗車

区間(TO)

科目 10100 現金

補助科目

部門 A1303 本社人事課

相手先 0 使用しない

現預金管理 権能3

権能管理2 FC4

税処理 000 対象外 (○ 外税 ○ 内税) 金額/消費税 0 0

明細合計 0

選択No日付訪問先/目的交通機関区間(From)区間(To)経由駅往復支払金額部門科目補助科目相手先区分相手先名称現預金管理権能管理2権能3

連携される項目は
変更なし

3. 駅すばあ連携の「IC運賃」対応

【(駅すばあと連携) 経路検索画面 条件入力】

駅すばあと連携 - Dell により提供された Internet Explorer

★ お気に入り

経路検索

出発日の指定
2014 年 5 月 27 日

片道・往復の選択
 片道 往復

出発駅 検索

目的駅 検索

ICカード計算
 する しない

表示優先順
安い方優先

経路探索(選択)

[会社方針マスタ入力]の設定内容から初期表示がされる。
ただし、ここで変更することも可能。

3. 駅すばあ連携の「IC運賃」対応

【（駅すばあと連携）探索経路一覧画面】

[片道金額]には、「特別（特急）料金を含んだ」金額が、表示されます。

※以前のバージョンでは、当該画面では「乗車券のみ」の金額表示であり特別（特急）料金は、経路決定時に選択をするようになっていました。

駅すばあと連携 - Dell により提供された Internet Explorer

お気に入り

探索経路一覧[新青森→天王洲アイル]

No	経路							選択
	所要時間	乗換	片道金額	乗車時間	徒歩時間	他時間	距離	
1	新青森 - JR新幹線はやぶさ - 東京 - JR京浜東北・根岸線快速 - 浜松町 - 東京モノレール - 天王洲アイル							選択
	◎3時間58分	2回	17,545円	200分	0分	38分	721Km	
2	新青森 - JR新幹線はやぶさ - 東京 - JR京浜東北・根岸線快速 - 大井町 - 東京臨海高速鉄道りんかい線 - 天王洲アイル							選択
	4時間9分	2回	17,556円					
3	新青森 - JR新幹線はやぶさ - 東京 - JR京浜東北・根岸線快速 - 大井町 - 東京臨海高速鉄道りんかい線 - 天王洲アイル							選択
	4時間13分	2回	17,617円	213分	0分	40分	727Km	
	新青森 - JR新幹線はやぶさ - 大宮(埼玉県) - JR埼京線快速 - 大崎 - 東京臨海							

キャンセル

特別（特急）料金を含んだ金額

3. 駅すばあ連携の「IC運賃」対応

【（駅すばあと連携）経路・料金決定画面】

駅すばあと連携 - Dell により提供された Internet Explorer

★ お気に入り

経路・料金決定

経路	新青森-天王洲アイル(片道)
経由	東京, 浜松町
合計	17,545円

乗車券・座席名の選択により合計が変動

出発	路線	到着	乗車券	金額	座席名	料金
新青森	JR新幹線はやぶさ	東京		10,150円	指定席 ▼	7,200円
東京	JR京浜東北・根岸線快速	浜松町				
浜松町	東京モノレール	天王洲アイル	ICカード乗車券 ▼	195円		

① 特別（特急）料金が複数ある場合、選択可能
 ② 自由席、指定席、グリーン車以外の座席にも対応（例：東北新幹線のグランクラス）
 ③ 区間別に選択可能

IC運賃と現金運賃で異なる金額がある場合に、選択可能



■ SP20140801版に関する注意事項

1.ActiveXのダウンロードについて

Web側の機能における帳票のプレビュー/印刷を行うために ActiveX を使用していますが SP20140801版では部数印刷の不具合対応版のため、ActiveXを更新しました。これにより、SP20140801版にバージョンアップを行うと、全クライアント端末において、ActiveXのダウンロードとインストールが必要になります。

- ※1 ActiveXのダウンロードとインストールには管理者権限での操作が必要となります。
- ※2 使用者がAdministrator権限を付与されていない運用ケースもあるため、Administrator権限保有者が事前に、*SuperStream-field*にログインすることなく、各端末に当帳票出力用のActiveXコントロールをインストールできるプログラムを用意し、SSIに掲載する予定です。

2. データベースサーバーとして、Oracle Database 12cを使用される場合

アプリケーションサーバーは、「Oracle WebLogic Server」のみ対応可能です。

- ※ Oracle Application Server (Ver 10.1.3.5) では、Oracle Database 12cに接続できないための制限です。



3. 駅すぱあとをご利用になられる場合

① WebLogic Server のバージョンによって、IISのバージョンに制約があります。

WebLogic Server	IIS
10.3.x	6.0、7.0
12.1.x	6.0、7.0、7.5

※アプリケーションサーバーに WebLogic Server を使用されている環境では、駅すぱあととの連携機能を利用するために、WebLogic Server と IIS (Internet Information Services) を連携させる必要があります。

その際に、「Microsoft IIS Webサーバー用 WLS Webサーバー・プロキシ・プラグイン」を使用しますが、このプラグインには、対応可能な IIS のバージョンに制約があります。

② IISの各バージョンに対応する Windows Server のバージョンは、次の通りとなります。

IIS	Windows Server
7.0	Windows Server 2008
7.5	Windows Server 2008 R2



■ 変更DB一覧

	テーブルID	テーブル名	カラム名	項目名
カラム追加	BSBSCMST	会社方針マスタ	BSC_EXP_SORT_KBN	駅すばあと結果出力順

■ 外部取込チェック変更点

変更点無し



SuperStream-CORE V3

SuperStream-AP+ V3

- 対応内容 -

1. 消費税表示機能 (CORE V3・AP+ V3)
2. 振込系帳票
「0円支払」についての出力制御機能 (AP+ V3)

1. 消費税表示機能(CORE V3・AP+ V3)

■ 機能追加背景

SuperStream-CORE SP20140801で追加された消費税表示機能を、V3メニューから起動できるようにしました。

■ 機能内容

V2の消費税表示機能を利用するために、V3-V2の切替パッチを用意しV3メニューからV2の画面を呼び出せるようにします。

■ メリット・効果

V3ユーザもV2画面を利用することで、消費税表示機能を利用することができます。

1. 消費税表示機能(CORE V3・AP+ V3)

■ V2-V3 切替対象プログラム

【CORE V3】

- ・ 仕訳入力/KE000100
- ・ 決算仕訳入力/KE000200
- ・ 本支店振替仕分入力/KE000300
- ・ 入金入力/KE010000
- ・ 出金入力/KE010100

【AP+ V3】

- ・ 債務計上入力/PE100100
- ・ 振替入力/PE100600
- ・ 請求書入力/PE000100

■ 注意点

- ・ V2起動したプログラムは、クライアントサーバアプリケーションになります。
- ・ 切り替えは、V3システム全体となります。
適用する会社コードやクライアントを限定することはできません。



1. 消費税表示機能(CORE V3・AP+ V3)

【パッチ適用結果】

パッチを適用すると対象プログラムのアイコンが変更され、V2画面が起動するようになります。

V3



V2切替時



2. 振込系帳票

「0円支払」についての出力制御機能（AP+V3）

■ 機能追加背景

相殺伝票入力等により集計後の支払金額が0円となる場合、振込系の一覧表に「0円支払」の行が表示されるため、FBデータ行数と一覧表の行数が一致していませんでした。

■ 機能内容

帳票出力指示画面に「0円支払を出力しない」のチェックボックスを設けました。

■ メリット・効果

FBデータと振込系の一覧表の行数により突合せが容易になります。

■ 対応プログラム

- ・ 振込予定一覧表/PP400300
- ・ 振込一覧表/PP050300
- ・ 振込一覧表（支払日指定）/PP050310

■ 注意事項

- ・ V2起動したプログラムは、クライアントサーバアプリケーションになります。
- ・ 切り替えは、V3システム全体となります。
適用する会社コードやクライアントを限定することはできませんのでご注意ください。



*SuperStream-**HR+***

- 対応内容 -

1. 新スキル管理



■ 機能追加背景

必要スキル管理マスタが部門/等級設定が必須となっている為、設定するデータ量が膨大になる場合があります。

■ 機能内容

新スキル管理変更に伴ない、必要スキル管理マスタの部門/等級それぞれに「共通」の設定が出来るようにしました。

■ メリット・効果

部門/等級毎に、部門共通、等級共通データを組み合わせる事によりデータを大幅に減らす事が可能となり、管理しやすくなります。

■ 対応プログラム

- ・ 諸届申請・決裁処理/ HB510100
- ・ 諸届申請・新規登録処理/ HE510100
- ・ 必要スキル管理マスタチェックリスト/ HL510100
- ・ 必要スキル管理マスタ取込/ HB520100
- ・ 諸届申請・修正登録処理/ HE510200



【新スキル管理における必要スキル管理データ】

(共通設定の例)

日本英語検定試験

等級	必要スキル	
5 等級	E01	英検 1 級以上
4 等級	E02	英検準 2 級以上
3 等級	E03	英検 3 級以上

※所属に関係せず等級毎に設定したい。

TOIEC

所属	必要スキル	
国際営業部	T01	700点以上
国際物流部	T02	660点以上
国内購買部	T03	400点以上

※等級に関係せず所属毎に設定したい。



【新スキル管理における必要スキル管理データ】

諸届新規申請・訂正申請時、選択可能な必要スキル管理データとしては「**全社共通**」（部門／等級設定無）、「**等級共通**」（組織のみ設定有）、「**部門共通**」（等級のみ設定有）、「**固有**」（部門／等級設定有）となります。

※ [等級] にスペースをセットすると「**等級共通**」、[部門] にスペースをセットすると「**部門共通**」、[等級] [部門] とともにスペースをセットすると「**全社共通**」となります。

必要スキル管理データに紐付く条件設定マスタのスキルデータが重複している場合、下記優先順位にて選択可能となります。

- 優先順①：必要スキル管理データの部門／等級が設定有 データ「固有」
- 優先順②：必要スキル管理データの部門のみが設定有 データ「等級共通」
- 優先順②：必要スキル管理データの等級のみが設定有 データ「部門共通」
- 優先順③：必要スキル管理データの部門／等級が設定無 データ「全社共通」

優先順① > 優先順②※ > 優先順③

※ 「**等級共通**」 「**部門共通**」 の2行が表示され、どちらか一方しか設定できません。



1. 新スキル管理

【必要スキル管理マスタ取込画面】

所属名称列に
「全社共通」
「部門共通」
を表示します

基準資格等級列に
「全社共通」
「等級共通」
を表示します

所属部門コード	所属名称 (略)	基準資格等級	基準資格等級名称	スキル体系コード	スキル体系名称	第一階層コ
	部門共通	10	役員	001	スキルコンピテンシー	900
	部門共通	10	役員	001	スキルコンピテンシー	900
	部門共通	10	役員	001	スキルコンピテンシー	900
	部門共通	10	役員	001	スキルコンピテンシー	900
	部門共通	10	役員	001	スキルコンピテンシー	900
	部門共通	10	役員	001	スキルコンピテンシー	900
	部門共通	10	役員	001	スキルコンピテンシー	900
	部門共通	10	役員	001	スキルコンピテンシー	900
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100
	全社共通		全社共通	001	スキルコンピテンシー	100

正常件数: 4480 エラー件数: 0

CSV取込 エラーリスト 画面印刷 参照 取消 閉じる 実行



【必要スキル管理マスタチェックリスト画面】

必要スキル管理マスタチェックリスト

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

出力選択
 登録済 未登録

登録済条件指定
 全体
 個別

所属部門コード 他 件選択
 部門共通を含む 部門共通を含まない 部門共通のみ

基準資格等級 他 件選択
 等級共通を含む 等級共通を含まない 等級共通のみ

スキル体系コード 他 件選択

未登録条件指定
 組織階層レベル
 組織参照基準日 2014/06/01

画面印刷 参照

「全社共通」
 「部門共通」
 「等級共通」
 データを出力します

必要スキル管理マスタチェックリスト

帳票ID: HL510100 S S株式会社 2014/06/05 10:09:16 2 頁

所属部門コード 所属名称 (略)	基準資格等級 基準資格等級名称	スキル体系コード スキル体系名称	第一階層コード 第一階層名称	第二階層コード 第二階層名称	スキルコード スキル名称	必要スキルレベル	ユーザID	システム日付	システム時間
全社共通	全社共通	C01	100	999	F400 F: 情報創造力コンピテンシー	3	97102	2014/06/05 09:30:20	
					G100 G: 論理追求力コンピテンシー	2	97102	2014/06/05 09:30:20	
					G200 G: 論理伝達力コンピテンシー	2	97102	2014/06/05 09:30:20	
					G300 G: 論理統合力コンピテンシー	2	97102	2014/06/05 09:30:20	
					G400 G: 論理創発力コンピテンシー	2	97102	2014/06/05 09:30:20	
			200 サポート職	999 専門分野共通	A100 A: 自己統制力コンピテンシー	4	97102	2014/06/05 09:30:20	
					A200 A: 自己達成力コンピテンシー	4	97102	2014/06/05 09:30:20	
					A300 A: 自己展開力コンピテンシー	4	97102	2014/06/05 09:30:20	
					A400 A: 自己変革力コンピテンシー	4	97102	2014/06/05 09:30:20	



【諸届申請・新規登録処理画面】

共通区分列に
「全社共通」
「部門共通」
「等級共通」
「固有」
を表示

諸届申請・新規登録処理

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

従業員コード: 100501 島田 葵
 諸届・申請の種類: 新スキル申請
 申請日: 2014/06/18 申請書No. 01

スキル体系コード: スキルコンピテ 第一階層コード: 営業職 第二階層コード: 専門分野共通

No.	スキルコード	スキル名称	共通区分	要スキルレベ	有スキルレベ	備考: スキル情報
1	A100	A: 自己統制力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	3	2	
2	A200	A: 自己適応力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	3	2	
3	A300	A: 自己展開力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	3	2	
4	A400	A: 自己変革力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	3	2	
5	B100	B: 対人追求力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	部門共通	4	3	
6	B200	B: 対人協調力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	部門共通	4	3	
7	B300	B: 対人指導力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	全社共通	4	3	
8	B400	B: 対人変革力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	全社共通	4	3	
9	C100	C: 成果追求力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	4	4	
10	C200	C: 成果調整力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	4	4	
11	C300	C: 成果統合力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	4	4	
12	C400	C: 成果創造力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	4	4	
13	D100	D: 戦略遂行力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	等級共通	2	2	
14	D200	D: 戦略調整力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	等級共通	2	2	
15	D300	D: 戦略立案力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	等級共通	2	2	
16	D400	D: 戦略創造力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	等級共通	2	2	
17	E100	E: 論理追求力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	2	1	
18	E200	E: 論理伝達力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	2	1	
19	E300	E: 論理統合力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	2	1	
20	E400	E: 論理創発力ｺﾝﾍﾞﾃﾝｽ	固有	2	1	

クリア 入力完

確定 画面印刷 参照 取消 閉じる 実行



付録.変更DB一覧、外部取込チェック変更点

■ 変更DB一覧

	テーブルID	テーブル名	カラム名	項目名
カラム追加	HRHS1TRN	保有スキル申請データファイル	HS1_LOW_UPPER_CODE	所属部門コード
	HRHS1WRK	退避用保有スキル申請データファイル	WHS1_LOW_UPPER_CODE	所属部門コード
カラム変更	HROPRLOG	操作ログ	OPR_IP_ADR	I Pアドレス

■ 外部取込チェック変更点

変更無し



SuperStream-HR退職金管理

- 対応内容 -

1. 勤続年数ポイントの按分化対応



■ 機能追加背景

〔退職金計算処理〕の実行によって、個人別年度別退職金計算実績マスタ（HRRCJMST）に年度内連番レコードが複数作成される場合、勤続年数ポイントは最新の連番データに対象年度の合計ポイントをセットしていました。

■ 機能内容

仕様変更に伴い、個人別年度別退職金計算実績マスタ（HRRCJMST）の年度内連番レコードに、按分した勤続年数ポイントをセットするよう対応しました。

■ メリット・効果

勤続年数ポイントが按分される事により、年度内勤続月数と勤続年数ポイントの整合性が取れるので、データの確認がしやすくなります。

■ 対応プログラム

・退職金計算処理/ HB610400



【退職金計算準備処理 画面】

退職金計算準備処理

ファイル(E) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

処理区分
 在籍者年次 退職確定 仮計算 - 在籍者年次 仮計算 - 退職確定

対象年度 年 次年度

抽出条件
 全体 個別 計算処理済みを含む 仮計算基準日

従業員コード 検索

従業員コード

所属部門コード ※指定部門配下を含む

退職日指定 ~

退職理由コード 他 件選択

定年退職

既存データの再計算を行う
 年度内連番レコードから再計算
 勤続年数を再取得する
 休職期間を再取得する
 身分情報・考課を再取得する
 事由テーブルを再取得する
 ポイント単価を再取得する
 年度別合計レコードから再計算
 退職確定レコードから再計算

仮計算設定
作成期間 年 退職理由コード

ポイント単価(一律)

勤続点数表

全件指定 社員検索 検索

従業員コード	従業員氏名	実退職日	退職理由名称

実行

例として、[在籍者年次]と[全体]を選択して、実行します



【退職金計算処理 画面】

退職金計算処理

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウインドウ(W) ヘルプ(H)

対象年度 年

CSV出力先

処理件数

CSV出力 エラーリスト 画面印刷 参照 退避 復元 閉じる 実行

[対象年度] と
(任意で)
[CSV出力先]
を確認して実行
します



【個人別年度別退職金計算実績マスタの年度内連番レコード】

	連番	年内勤続月数 (単位：月)	修正前 勤続年数ポイント係数 (単位：P)	修正後 勤続年数ポイント係数 (単位：P)
社員A	001	3	5	5
	002	9	20	15
	999	12	20	20

(補足)

連番001：異動前の期間

連番002：異動後（現在）の期間←改善箇所

連番999：累計



- **変更DB一覧**

変更無し

- **外部取込チェック変更点**

変更無し



SuperStream-PR+

- 対応内容 -

1. 生保LINCデータ、グループ会社の一括取込対応
2. 離職票のドットプリンター対応
3. 社会保険の集計項目表示対応
4. 産前産後休業対応
5. 算定時の昇給差額表示機能の見直し対応



1. 生保LINCデータ、グループ会社の一括取込対応

■ 機能追加背景

社団法人 生命保険協会にて統一を行っている団体扱生命保険LINCデータ（以下、生保LINCデータ）において、グループ会社の生命保険データが生命保険会社から一括で送信されてきても、纏めて受信することはできませんでした。

■ 機能内容

【生保・損保リンクデータ取込】 【年調用生保損保データ取込】 において、全会社の生命保険データを纏めて受信する機能を追加しました。

※ 【条件設定登録】 画面にて、取込を行う会社コードを指定できます。

■ メリット・効果

データを分割して各社で取り込む作業負荷が軽減されます。

■ 対応プログラム

- ・ 生保・損保リンクデータ取込 / JB230100
- ・ 年調用生保損保データ取込 / KJB430100



1. 生保LINCデータ、グループ会社の一括取込対応

一括取込を行うための設定（取込対象会社の指定方法）

【条件設定登録】画面

条件設定登録

参照プログラム種別 JB23010001 保険統一データ

条件テーブルコード

コード	名称
納ソ	LINC

条件キー2

コード	名称
KAI	一括取込会社

条件キー3

コード	名称
001	一括取込会社

条件キー3関連コード

コード	名称	総称(略)	係数補足説明
STES2	スーパーソフト株	スーパーソ	1.00000
STEST	スーパーシステム株	スーパーシス	1.00000

画面下部ボタン: 確定, 画面印刷, 参照, 新規作成, 削除選択, 削除取消, 取消, 閉じる, 実行

[JB23010001] 保険統一データを指定します

[納ソ] を指定します

[KAI] を指定します

[001] を指定します

条件キー3 関連コードに一括取込を行う会社コードを指定します



1. 生保LINCデータ、グループ会社の一括取込対応

一括取込を行うための設定（重複社員が存在した場合の会社選択）

【生保・損保リンクデータ取込】画面

【会社選択】ボタンをクリックします

取込会社内で重複している社員を一覧表示します

【参照】をクリックして、取込先の会社コードを指定します

コード	氏名	会社コード	会社名称
100101	佐藤 一雄	SIESI	スーパーシステム株式会社
100102	鈴木 二郎	SSASA	スーパー株式会社

【一括取込の前提条件】

- ・一括で取り込みを行う関連会社も含めて、重複した社員番号が存在しないこと
- ・重複した社員番号が存在した場合は、その社員番号の該当社員が同一人物であること。

【システムで判断する同一人物とは】
重複した社員番号において生年月日、性別が同一であること

※上記の条件で同一人物ではないと判断された場合、取込エラーとなり、すべての生命保険データを一括で取込むことができません。

■ 注意点

同一人物で重複した社員番号が存在した場合、どの会社で取り込みを行うか、指定する必要があります。

1. 生保LINCデータ、グループ会社の一括取込対応

【生保・損保リンクデータ取込】画面

伝送データ形式のみの対応です

生保請求ファイルのみの対応です

生保請求ファイルで一括出力が可能です

【生保・損保リンクデータ取込】

一括取込のほか、生命保険会社へ送信する出力処理も一括で行うことができます。

【一括取込・出力の条件】

以下の条件すべてを満たす場合、一括で生命保険データを取込、出力することができます。

- ・ [データ形式] が伝送データ形式（伝送用レコードを含む101バイト）であること
- ・ コード区分がJIS（JIS 8）であること

■ 注意点

取込時に作成した外部支給控除データは、各グループ会社毎にログインしなおして取込を行う必要があります。

1. 生保LINCデータ、グループ会社の一括取込対応

【年調用生保損保データ取込】画面

The screenshot shows a software interface for importing annual life insurance policy data. The window title is '年調用生保損保データ取込'. The menu bar includes 'ファイル(F)', '編集(E)', 'メニュー(M)', 'ウインドウ(W)', and 'ヘルプ(H)'. The main area has several sections:

- 取込方法 (Import Method):** Radio buttons for '追加取込' (selected), 'クリア後取込', and 'CSVデータ'.
- 入力ファイルフォーマット (Input File Format):** Radio buttons for '生保・損保協統一データ' (selected) and 'CSVデータ'. A '会社選択' (Company Selection) button is next to it.
- 受信データ (Received Data):** A checked checkbox for '生保協統一データ' and an empty text field for '生保協受データの種類'.
- データ形式 (Data Format):** Radio buttons for '伝送データ形式' (selected) and 'FD形式'.
- コード体系 (Code System):** Radio buttons for 'JISコード' (selected) and 'EBCDICコード'.

Callouts from blue speech bubbles point to these settings:

- Top right: 【生保・損保リンクデータ取込】と情報を共有しています
- Left side: 生保協統一データのみの対応です
- Right side: 生保・損保協統一データのみの対応です
- Bottom right: 伝送データ形式のみの対応です
- Bottom center: JISコードのみ対応です

【年調用生保損保データ取込】

以下の条件すべてを満たす場合、一括で年調用の生命保険データを取り込むことができます。

- ・ [入力ファイルフォーマット]
生保・損保協統一データ
- ・ [受信データ指定]
生保協統一データ
- ・ [データ形式]
伝送データ形式（伝送用レコードを含む101バイト）であること
- ・ [コード体系]
JIS（JIS 8）であること

■ 注意点

重複社員の取込先会社コードの指定は、【生保・損保リンクデータ取込】で指定した会社コードと同一となります。



1. 生保LINCデータ、グループ会社の一括取込対応

■ 注意点（纏め）

1. 一括取込の前提条件

- 一括で取り込みを行う関連会社も含めて、重複した社員番号が存在しないこと。
ただし、重複した社員番号が存在した場合でも、その社員番号に該当する社員が同一人物（※1）であること。
- 一括で取り込みを行う関連会社も含めて、社員番号の桁数が同一であること。
- 生保LINCデータのファイル仕様は以下の条件すべてを満たすこと。
 - ① ファイル形式が伝送データ形式（伝送用レコードを含む101byte）であること。
 - ② コード区分がJIS（JIS8）であること。
- 一括取込対象とする関連会社、生命保険会社、保険種類の情報、生保LINCデータの取込桁数、消費税率、事務手数料などの情報（※2）は、一括で取込を行う会社（統括会社：ログイン会社）ですべて登録すること。
- 生命保険会社の消費税率、事務手数料は、一括取込対象とする関連会社も含めて同一であること。
- 生命保険料控除に該当する項目コードは、一括取込対象となる会社毎に登録すること。
 - ※1 重複した社員番号は、生年月日、性別が同一の場合、同一人物と判断します。
 - ※2 一括取込対象とする関連会社、生命保険会社、保険種類の情報、生保LINCデータの取込桁数、消費税率、事務手数料などの情報は、[コード名称テーブル入力] [条件設定登録] 機能で事前に登録して下さい。

- #### 2. [生保・損保リンクデータ取込] 画面にて、取込時に作成した外部支給控除データは、各グループ会社毎にログインしなおして取込を行う必要があります。

2. 離職票のドットプリンター対応

■ 機能追加背景

従来の機能では、雇用保険被保険者離職証明書（以下、離職票）は転記元となる基礎資料のみを実装していました。

■ 機能内容

- ・ 離職票をドットプリンターを使用して、専用の出力帳票に印字する機能を追加しました。
- ・ 離職票に出力する帳票データ（値）に対し、帳票出力前に集計する事によって、帳票データを直接修正できる機能を追加しました。
- ・ 「休業開始時賃金基礎資料」機能、および「六十歳到達時等賃金基礎資料」機能についても、帳票出力前に集計する事によって、帳票データを直接修正できる機能を追加しました。

■ メリット・効果

離職票作成時の作業負荷が軽減されます。

■ 対応プログラム

- ・ 離職票基礎資料/ JP420700
- ・ 休業開始時賃金基礎資料/ JP421500
- ・ 六十歳到達時等賃金基礎資料/ JP421400
- ・ 給与体系情報登録/ QM000700

2. 離職票のドットプリンター対応

賃金データをA欄またはB欄として集計するための事前設定（3帳票共通）

【給与体系情報登録】画面

[事業所] に共通を選択することで、指定が無い事業所全てに共通で設定を行うことが可能です

① 事業所 KANRIO0 : 品川労働保険事業所

② 短期雇用区分 短期期間

③

コード	名称
6800	差額 職能給
6801	差額 調整給
6899	昇給差額

④ A欄追加

⑤ B欄追加

コード	名称
5800	通勤交通費課税
5801	通勤交通費非課税

コード	名称
0001	職能給
0002	業績給
0003	調整給
0004	マネージャー給
0005	住宅手当

事務所コード	事業所名称(略)	短期雇用区分
	共通	一般
	共通	時給・日給
	共通	短期期間
KANRIO0	品川労働保険事業所	一般
KANRIO0	品川労働保険事業所	時給・日給
KANRIO0	品川労働保険事業所	短期期間

⑥ 実行

[[A欄][B欄]の設定手順

- ① 社会保険事業所を選択する。
- ② 短期雇用区分を選択する。
- ③ 項目コードを選択する。
- ④ [A欄追加] をクリックする。
- ⑤ [B欄追加] をクリックする。
- ⑥ [確定] をクリックする。
- ⑦ [実行] をクリックする。

2. 離職票のドットプリンター対応

出力するデータ（値）を集計する ①

集計開始年月には、初期値にログイン年月の2年前を表示します

【離職票基礎資料】画面

事業所: KANR100 : 品川労働保険事業所

① 条件指定

- 退職年月日: 2014/04/01 ~ 2014/04/30
- 退職理由: OA:定年退職
- 所属部門コード
- 社員区分
- 社員コード1 ~ 社員コード10

② 資金額再集計

- 集計する
- ③ 集計開始年月: 2012/06
- ④ 集計
- 訂正
- 削除
- 専用紙印刷

短期雇用区分 (一般) の⑨欄基礎日数を暦日で出力する
 退職者の住所又は居所: 住民票住所 現住所
 (退職理由の具体的な事由)

画面印刷 参照 閉じる 実行

ABC | A B C データ | ©APS | NUM | ©SRL | 2014/06/05 | 7:25:29 PM

【実行手順】

①

• 集計条件を指定する。

②

• [集計する] をチェックする。

③

• [集計開始年月] を指定する。

④

• [集計] をクリックする。

■ 注意点

- [集計する] をチェックしないで実行した場合、機能追加前の計算方法（前述で指定したA欄B欄設定を無視）で計算して帳票を出力します。ただし、過去に一度でも集計を実行し、集計したデータが存在する場合には、集計したデータを優先して出力されます。
- [集計開始年月] 以前の賃金データは、機能追加前の計算方法（前述で指定したA欄B欄設定を無視）で計算します。

2. 離職票のドットプリンター対応

出力するデータ（値）を集計する ②

【雇用保険集計データ訂正】画面 「六十歳到達時等賃金基礎資料」

【雇用保険集計データ訂正】画面 「休業開始時賃金基礎資料」

集計手順は離職票基礎資料と同様です

2. 離職票のドットプリンター対応

修正する対象者を選択する

【雇用保険集計データ一覧】画面

① 訂正

② 表示条件

③ 訂正

離職日	訂正	従業員コード	従業員氏名	所属部門名称
2013/12/3	<input checked="" type="checkbox"/>	001	佐藤 一郎	A00
2013/12/15	<input type="checkbox"/>	002	佐藤 二郎	一課
2013/11/3	<input type="checkbox"/>	003	佐藤 三子	八課

④

⑤ 訂正

データを修正した
場合には、[済]
が表示されます

【実行手順】

- ① (親画面) [訂正] をクリックする。
- ② [表示条件] で修正する対象者の表示条件を指定する。
- ③ [確定] をクリックする。
- ④ 修正する対象者を選択する。
- ⑤ [訂正] をクリックする。

選択した社員の
データを修正する
画面を表示します

削除選択を行った社員を
削除します

2. 離職票のドットプリンター対応

集計した結果を修正する ①

[→] で次頁のデータ
[←] で前頁のデータ
を表示します

【雇用保険集計データ訂正】画面

訂正

削除 選択	被保険者期間算定対象期間	賃金支払対象期間	金額	備考
<input checked="" type="checkbox"/>	12月01日～離職日 離職月 31日	12月01日～離職日 31日	371,000	
<input type="checkbox"/>	11月01日～11月30日 11月 30日	11月01日～11月30日 31日	371,000	
<input type="checkbox"/>	10月01日～10月31日 10月 31日	10月01日～10月31日 30日	341,000	
<input type="checkbox"/>	09月01日～09月30日 09月 30日	09月01日～09月30日 31日	341,000	
<input type="checkbox"/>	08月01日～08月31日 08月 31日	08月01日～08月31日 31日	341,000	
<input type="checkbox"/>	07月01日～07月31日 07月 31日	07月01日～07月31日 30日	352,000	
<input type="checkbox"/>	06月01日～06月30日 06月 30日	06月01日～06月30日 31日	141,000	
<input type="checkbox"/>	05月01日～05月31日 05月 31日	05月01日～05月31日 30日	141,000	
<input type="checkbox"/>	04月01日～04月30日 04月 30日	04月01日～04月30日 31日	141,000	
<input type="checkbox"/>	03月01日～03月31日 03月 31日	03月01日～03月31日 28日	141,000	
<input type="checkbox"/>	02月01日～02月28日 02月 28日	02月01日～02月28日 31日	141,000	
<input type="checkbox"/>	01月01日～01月31日 01月 31日	01月01日～01月31日 31日	351,000	
<input type="checkbox"/>	12月01日～12月31日 01月 31日	12月01日～12月31日 31日	351,000	

画面印刷 取消 閉じる 実行

CAPS NUM SCRL 2014/04/22 1:35:32 PM

【雇用保険集計データ訂正】

- ・帳票データを修正することが可能です。
- ・印字する頁毎に帳票データを表示します。
- ・出力が不要なデータは、[削除選択] をチェックして、削除することが可能です。
- ・次頁以降のデータが存在する場合には、[←] [→] をクリックして、頁を移動することができます。
- ・[実行] をクリックし、データを削除、修正します。

■ 注意点

- ・行削除をした場合、それ以降の行は詰めて表示されます。
- ・[離職票基礎資料] [六十歳到達時等賃金基礎資料] [休業開始時賃金基礎資料] から当該画面を表示した場合、帳票イメージに合わせて入力できる項目や行数が変わります。



集計した結果を修正する ②

【雇用保険集計データ訂正】画面
「六十歳到達時等賃金基礎資料」

雇用保険集計データ訂正

従業員コード: 004 従業員氏名: 佐藤 四郎 60歳到達日: 2014/03/31 (平成26年)
所属部門名称: 三課

賃金支払状況

削除 選択	被保険者期間算定対象期間	賃金支払 基礎日数	賃金支払対象期間	基礎 日数	賃 金 額			備 考
					A	B	計	
<input checked="" type="checkbox"/>	04月01日~04月01日	01日	04月01日~04月01日	01日	260,000	0	260,000	
<input type="checkbox"/>	02月01日~02月28日	28日	02月18日~03月15日	29日	260,000	0	260,000	
<input type="checkbox"/>	01月01日~01月31日	31日	01月18日~02月15日	31日	260,000	0	260,000	
<input type="checkbox"/>	12月01日~12月31日	31日	12月18日~01月15日	31日	260,000	0	260,000	
<input type="checkbox"/>	11月01日~11月30日	30日	11月18日~12月15日	30日	260,000	0	260,000	
<input type="checkbox"/>	10月01日~10月31日	31日	10月18日~11月15日	31日	240,001	0	240,001	
<input type="checkbox"/>	09月01日~09月30日	30日	09月18日~10月15日	30日	240,001	0	240,001	
<input type="checkbox"/>	08月01日~08月31日	31日	08月18日~09月15日	31日	240,001	0	240,001	
<input type="checkbox"/>	07月01日~07月31日	31日	07月18日~08月15日	31日	240,001	0	240,001	
<input type="checkbox"/>	06月01日~06月30日	30日	06月18日~07月15日	30日	240,001	0	240,001	
<input type="checkbox"/>	05月01日~05月31日	31日	05月18日~06月15日	31日	40,001	0	40,001	
<input type="checkbox"/>	04月01日~04月30日	30日	04月18日~05月15日	30日	40,001	0	40,001	
<input type="checkbox"/>	03月01日~03月31日	31日	03月18日~04月15日	31日	40,001	0	40,001	

画面印刷 取消 閉

【雇用保険集計データ訂正】画面
「休業開始時賃金基礎資料」

雇用保険集計データ訂正

従業員コード: 002 従業員氏名: 佐藤 二郎 休業開始日: 2014/06/30 (平成26年)
所属部門名称: B O O

賃金支払状況

削除 選択	被保険者期間算定対象期間	賃金支払 基礎日数	賃金支払対象期間	基礎 日数	賃 金 額			備 考
					A	B	計	
<input checked="" type="checkbox"/>	休業等の開始日 06月30日 の 前日	00日	06月30日 の 前日	00日	0	16,000	16,000	
<input type="checkbox"/>	04月30日~05月29日	30日	05月18日~06月15日	0日	0	16,000	16,000	
<input type="checkbox"/>	03月30日~04月29日	31日	04月18日~05月15日	0日	0	16,000	16,000	
<input type="checkbox"/>	02月28日~03月29日	30日	03月18日~04月15日	0日	0	16,000	16,000	
<input type="checkbox"/>	01月30日~02月27日	29日	02月18日~03月15日	0日	0	16,000	16,000	
<input type="checkbox"/>	12月30日~01月29日	31日	01月18日~02月15日	0日	0	16,000	16,000	
<input type="checkbox"/>	11月30日~12月29日	30日	12月18日~01月15日	20日	0	16,000	16,000	
<input type="checkbox"/>	10月30日~11月29日	31日	11月18日~12月15日	30日	56,001	0	56,001	
<input type="checkbox"/>	09月30日~10月29日	30日	10月18日~11月15日	15日	56,001	0	56,001	
<input type="checkbox"/>	08月30日~09月29日	31日	09月18日~10月15日	30日	56,001	0	56,001	
<input type="checkbox"/>	07月30日~08月29日	31日	08月18日~09月15日	15日	56,001	0	56,001	
<input type="checkbox"/>	06月30日~07月29日	30日	07月18日~08月15日	15日	56,001	0	56,001	
<input type="checkbox"/>	05月30日~06月29日	31日	06月18日~07月15日	30日	56,001	0	56,001	

画面印刷 取消 閉じる 実行

2. 離職票のドットプリンター対応

専用帳票に印刷する（ドットプリンターでの印字）

【離職票基礎資料】画面

ドットプリンターは
【EPSON VP4300】
で動作確認しています。
※ EPSON VP4300はセイコーエプソン
株式会社の製品です。

印字位置の調
整は可能です

JP420700S.INI

専用帳票は、株式会社
日本法令から発売され
ている
[被保険者離職証明書]
のみ対応しています。

[専用紙印刷] をチェック後、[実行] をクリックすると、ドットプリンターから日本法令から発売されている離職票専用紙に印刷することが可能です。

■ 注意点

- 厚生労働省（ハローワーク）で提供している[被保険者離職証明書]に印字することはできません。
- 印字位置は、JP420700S.INIで縦横の位置を指定することは可能ですが、基本調整はプリンター側で行って下さい。
- 「雇用保険被保険者六十歳到達時等賃金証明書」、「雇用保険被保険者休業開始時賃金証明書」は専用紙で印刷することはできません。従来通り基礎資料のみの印刷になります。

3. 社会保険の集計項目表示対応

■ 機能追加背景

従来の「統計資料データ集計」では、「随時&定時新等級算定処理」で使用する社会保険の集計項目を集計することができませんでした。

■ 機能内容

「統計資料」の「賃金その他」に、賃金台帳マスタ1/2 (PRCH1MST) より、社保対象額 (現金) (CH1_SYH_GENKIN)、社保対象額 (現物) (CH1_SYH_GENBUTU)、社保対象額 (固定) (CH1_SYH_KOTEI) を出力項目として選択できるようにしました。

■ メリット・効果

統計資料で社会保険の集計項目を抽出・集計することができます。

■ 対応プログラム

- ・ PR+統計フォーム定義登録/JM520100
- ・ 統計資料データ集計/ QB000300

3. 社会保険の集計項目表示対応

【PR+統計フォーム定義登録】画面

PR+統計フォーム定義登録

ファイル(F) 編集(E) メニュー(M) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)

フォームID

フォーム名称

統計区分 HR+ PR+ HR+セキュリティ PR+セキュリティ

統計種別 統計 一覧表形式 組織レベル 退職者を対象外とする

行	<input type="text" value="賃金その他"/>	<input type="text" value="第三口座振込指定額"/>	<input type="button" value="行詳細設定"/>
行・連番		<input type="text" value="第四口座振込指定額"/>	<input type="button" value="行連番設定"/>
列指定区分	<input checked="" type="radio"/> 属性別	<input type="radio"/> 第五口座振込指定額	
列	<input type="text"/>	有給残数	<input type="button" value="列詳細設定"/>
		積立可能日数	
		社保対象額 (現金)	
		社保対象額 (現物)	
		社保対象額 (固定)	

↑

↓

画面印刷 参照 新規作成 削除 取消 閉じる 実行

社会保険の集計項目を選択することが可能です



■ 機能追加背景

平成24年8月公布の平成24年法律第62号により、平成26年4月1日から産前産後休業期間中の保険料免除が開始されました。

■ 機能内容

- ①コード名称テーブル（CMCDTMST）の「社会保険法定指定：SYHCD」に“06:産前産後”を、「休職理由コード：KYUCD」に〔社保法定指定CD〕欄を追加しました。
また、「社会保険法定指定：SYHCD」の“01：育児休暇”の項名称を“育児休業”に、“04：育児特被”の項目名称を“休業特被”に修正しました。
- ②〔基本属性マスタメンテナンス〕〔休職復職情報〕の〔休職理由コード〕に“産前産後”を指定した場合に、〔社会保険〕タブの〔社保法定指定CD〕に①の“06：産前産後”をセットするよう対応しました。
- ③〔月次給与計算処理〕、〔賞与計算処理〕にて、基本属性マスタ（PRKHNMST）の社会保険法定指定コード（KHN_SYH_CODE）に①の“06：産前産後”が設定されている場合には、健康保険料、介護保険料、厚生年金保険料、厚生年金基金保険料の控除を停止します。
- ④控除停止の開始月は基本属性マスタ（PRKHNMST）の休職開始年月日（KHN_KSK_STR_DATE）と会社定義マスタ2（PRKA2MST）の月変者更新月数（KA2_KHKN_GHN_RPL_M）の設定値により判断します。
ただし、基本属性マスタ（PRKHNMST）で指定した社会保険法定指定コード（“01：育児休業”、“06：産前産後”）と、基本属性マスタ（PRKHNMST）で指定した休職理由コードに紐づく社会保険法定指定コードが相違している場合は、休職開始年月日に関わらず控除停止とします。

■ 対応プログラム

- ・コード名称テーブル入力/QM000100
- ・コード名称テーブルリスト/QL000100
- ・基本属性マスタメンテナンス/JM120200
- ・月次給与計算処理/JB320100
- ・賞与計算/JB330200



【コード名称テーブル入力】画面 社会保険法定指定：SYHCD

コード	コード名称(略)	コード名称
01	育児休業	育児休業
02	介護除外	介護除外
03	特被保険	特被保険
04	休業特被	休業特被
05	特被65	特被65
06	産前産後	産前産後

“06:産前産後”を追加、
“01:育児休業”、“04:休業特被”に名称を変更しました

休職理由コード：KYUCD

【社保法定指定CD】欄を追加しました
ここで、休職理由コードと社会保険法定指定コードを関係付けることができます

コード	コード名称(略)	コード名称
01	育児休業	育児休業
02	介護除外	介護除外
03	特被保険	特被保険
04	休業特被	休業特被
05	特被65	特被65
06	産前産後	産前産後



【基本属性マスタメンテナンス】画面

休職復職情報

従業員コード: 000111
 従業員氏名: 坂本 愛
 英字従業員名: サカモト アイ
 生年月日: 1985/01/20
 入社年月日: 1985/01/20

休職開始年月日: 2014/04/14
 休職理由コード: 10 産前産後休職
 休職理由: 産前産後休職取得のため

[休職理由コード]に、“産前産後休業”を指定して保存する際に、コード名称テーブルで関係付けた社会保険法定指定コードを設定するかどうかを確認するメッセージが表示されます

【月次給与計算処理】、【賞与計算処理】実行時に、[休職開始年月日]、[社保法定指定コード]、会社定義マスタ2の[月変者更新月数]を参照して保険料控除を停止します
 ただし、[休職理由コード]に関連付けた社会保険法定指定コードと、[社保法定指定CD]が一致しない場合は、[休職開始年月日]に関わらず保険料控除を停止します



[はい]を指定後、データを保存します



保険情報

健康保険計算区分: 健康保険ハケンCD 4 中部
 介護保険ハケンCD 4 中部
 健康保険整理番号: 15731865
 健保継続フラグ: 新規
 健保取得年月日: 2005/04/01
 健保喪失年月日:
 社保法定指定CD: 産前産後

社保法定指定CDに“産前産後”が設定されます



5. 算定時の昇給差額表示機能の見直し対応

■ 機能追加背景

従来の機能では、「被保険者報酬月額算定基礎届」の「備考欄」に昇給項目の差額を出力する方法がありませんでした。

■ 機能内容

「被保険者報酬月額算定基礎届」の「備考欄」に出力する[昇(降)給差額]の金額算出方法を以下の2種類から選択できるようにしました。

- ・ [昇給差額計算更新] で作成された昇給項目の差額
- ・ 毎月の社保固定的賃金の集計額の各月の差額

■ メリット・効果

「備考欄」に出力する金額をお客様運用によって選択できる為、「被保険者報酬月額算定基礎届」の作成負荷が軽減されます。

■ 対応プログラム

- ・ 随時&定時新等級算定処理/JB420100
- ・ 賃金台帳修正（社保用）/JM420100
- ・ 被保険者報酬月額算定基礎届/JP420300
- ・ 被保険者報酬月額算定基礎届（専用紙）/JP420400
- ・ 社会保険磁気媒体届出書作成処理/QB000700
- ・ 社会保険事業所マスタ登録/QM001500



5. 算定時の昇給差額表示機能の見直し対応

【被保険者報酬月額算定基礎届】

保険会社		被保険者の氏名		出生年月日	性別	2次役職	3次役職	課長	係長	係員	係員
<div style="border: 1px solid red; padding: 2px;"> 備考欄 被保険者報酬月額算定基礎届 </div>											
1 被保険者報酬月額算定の概要 2 被保険者の氏名 3 算定基礎月の基礎日数 4 昇給の有無 5 昇給の理由 6 昇給後の月額 7 昇給前の月額 8 昇給差額 9 昇給率 10 昇給後の月額 11 昇給前の月額 12 昇給差額 13 昇給率											
4913200089	小島 貴雄	生年月日	性別	役職	昇給前の月額	昇給後の月額	昇給差額	昇給率	備考欄		
天 4 月 30 日	男	1977.01.01	男	主任	300円	324,500円	24,500円	81.5%	昇給後の月額 16,000円		
基 5 月 31 日	男	1977.01.01	男	主任	300円	310,400円	10,400円	80.1%	昇給後の月額 16,000円		
日 6 月 30 日	男	1977.01.01	男	主任	300円	308,266円	8,266円	77.4%	昇給後の月額 16,000円		
基 5 月 31 日	男	1977.01.01	男	主任	300円	308,200円	8,200円	77.3%	昇給後の月額 16,000円		
日 6 月 30 日	男	1977.01.01	男	主任	300円	308,200円	8,200円	77.3%	昇給後の月額 16,000円		
9913200091	山口 東	生年月日	性別	役職	昇給前の月額	昇給後の月額	昇給差額	昇給率	備考欄		
天 4 月 30 日	男	1978.01.01	男	主任	328,000円	328,000円	0円	100%	昇給後の月額 16,000円		
基 5 月 31 日	男	1978.01.01	男	主任	328,000円	328,000円	0円	100%	昇給後の月額 16,000円		
日 6 月 30 日	男	1978.01.01	男	主任	328,000円	328,000円	0円	100%	昇給後の月額 16,000円		
9184391033	渡田 隆子	生年月日	性別	役職	昇給前の月額	昇給後の月額	昇給差額	昇給率	備考欄		
天 4 月 30 日	女	1977.01.01	女	主任	287,000円	295,000円	8,000円	81.9%	昇給後の月額 15,000円		
基 5 月 31 日	女	1977.01.01	女	主任	287,000円	299,300円	12,300円	83.6%	昇給後の月額 15,000円		
日 6 月 30 日	女	1977.01.01	女	主任	287,000円	297,133円	10,133円	80.9%	昇給後の月額 15,000円		
基 5 月 31 日	女	1977.01.01	女	主任	287,000円	297,100円	10,100円	80.8%	昇給後の月額 15,000円		
9913291111	渡田 安	生年月日	性別	役職	昇給前の月額	昇給後の月額	昇給差額	昇給率	備考欄		
天 4 月 30 日	男	1978.01.01	男	主任	308,000円	317,000円	9,000円	83.1%	昇給後の月額 15,000円		
基 5 月 31 日	男	1978.01.01	男	主任	308,000円	318,000円	10,000円	84.1%	昇給後の月額 15,000円		
日 6 月 30 日	男	1978.01.01	男	主任	308,000円	318,000円	10,000円	84.1%	昇給後の月額 15,000円		
基 5 月 31 日	男	1978.01.01	男	主任	308,000円	318,000円	10,000円	84.1%	昇給後の月額 15,000円		
日 6 月 30 日	男	1978.01.01	男	主任	308,000円	318,000円	10,000円	84.1%	昇給後の月額 15,000円		

備考欄の[昇(降)給差額]が出力対象になります

5. 算定時の昇給差額表示機能の見直し対応

【社会保険事業所マスタ登録】

[詳細設定]ボタンにて起動する[届出書備考欄編集]画面

算定備考欄の[昇(降)給差額]の選択肢に"昇給項目の差額を出力"を追加しました

【賃金台帳修正（社保用）】

[種別]が"給与"の画面において、遡及による支払額と各月の遡及額を、「金銭（通貨）によるものの額（通勤費以外）」と「月変判定用固定的賃金（通勤費以外）」に分けて出力・編集できるよう項目を追加しました
 ※賞与は今まで通り変更ありません
 備考欄の[昇(降)給差額]が出力対象になります

支給年月日	基礎日数	金銭(通貨)によるものの額		現物によるものの額		月変判定用固定的賃金			通勤費以外の遡及支払額		
		通勤費以外	通勤費(月割額)	通勤費以外	通勤費(月割額)	通勤費以外(月割額)	通勤費(現金)	通勤費(現物)	金銭(通貨)	固定的賃金	
2014/06/20											
30.00		200,500	4,000	0	4,000	200,500	4,000	4,000	0	0	0
30.00		200,500	4,000	0	4,000	200,500	4,000	4,000	0	0	0
遡及月別内訳		0	0								
31.00		201,500	4,000	0	4,000	200,500	4,000	4,000	1,000	1,000	0
31.00		201,500	4,000	0	4,000	200,500	4,000	4,000	1,000	1,000	0
遡及月別内訳		0	0								
30.00		200,000	3,000	0	4,000	200,000	3,000	4,000	0	0	0
30.00		200,000	3,000	0	4,000	200,000	3,000	4,000	0	0	0
遡及月別内訳		500	500			500	500	500			
31.00		200,000	0	0	0	200,000	0	0	0	0	0
31.00		200,000	0	0	0	200,000	0	0	0	0	0
遡及月別内訳		500	500			500	500	500			

■ その他新規追加・改善機能

改修箇所	改修内容
組織階層テーブル登録	[組織階層テーブル登録] 画面の作業部門タブ、費用計上タブ、プロジェクトタブにてプログラム固定の名称を出力している項目の表示名称を[名称定義マスタ登録]より、任意の名称に変更できるようにしました。
確定処理（年調・再年調） / 基本属性マスタメンテナンス 扶養控除申告書 / 保険料兼配偶者特別控除申告書 申告書保存データ出力	「源泉徴収義務者が給与所得者等から提出を受けた次の申告書については、源泉徴収義務者においてその申告書の提出期限の属する年の翌年1月10日の翌日から7年間保存するものとする（所得税法施行規則76-3）」の施行に伴う対応を行いました。
保険料兼配偶者特別控除申告書	月次給与計算にて控除している加入者掛金のみなし年間控除額を、「保険料控除兼配偶者特別控除申告書」の「個人型又は企業型年金加入者掛金」欄に出力できるようになりました。
確定処理（年調・再年調） / 年調用保険料集計処理 保険料控除データ訂正 / 基本属性マスタメンテナンス 保険料兼配偶者特別控除申告書 / 年調計算処理データ退避 再年調計算処理データ退避 / データ復元処理 一括退避・復元処理	「配偶者特別控除」、「社会保険料控除」、「小規模企業共済掛金」項目の登録および、申告書へ出力できるようになりました。
労働保険納付基礎資料	[労働保険納付基礎資料]に出力する「一般拠出金(ハ)」の算出に使用する料率を変更しました。
住民税外部データ取込 住民税額通知書入力 基本属性マスタメンテナンス	「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」による平成26年度から平成35年度までの個人住民税の均等割額引き上げに対応しました。

■ 変更DB一覧

	テーブルID	テーブル名	カラム名	項目名
新規作成	PRSKJTRN	社会保険料控除データ		
	PRHKATRN	配偶者特別控除他データ		
	PRSKJWRK	退避用社会保険料控除データ		
	PRHKAWRK	退避用配偶者特別控除他データ		
	PRHSTMST	保存申告書定義マスタ		
	PRSKHMST	申告書保存マスタ		
	PRCS2WRK	重複社員処理ワーク2		
	PRCSSWRK	重複社員処理ワーク		
	PRSKSTRN	重複社員会社識別トラン		
	PRSYRMST	社員コード履歴マスタ		
	PRKHKMST	雇用保険集計項目マスタ		
	PRTSRTRN	離職票訂正データトラン		
	PRTSSSTRN	六十歳到達時等賃金訂正データトラン		
	PRTSKTRN	休業開始時賃金訂正データトラン		
	WJP420701	離職票基礎資料ワーク1		
	WJP421401	六十歳到達時賃金基礎資料ワーク1		
	WJP421501	休業開始時賃金基礎資料ワーク1		
変更	WJP430310	保険料兼配偶者特別控除申告書(表)ワーク	(40項目)	
	PRKHNMST	基本属性マスタ	KHN_KSN_NO	厚生年金整理番号
	PRKHNRK	退避用基本属性ワーク	WKHN_KSN_NO	厚生年金整理番号
	PRKHSWRK	退避用基本属性社会保険データ	WKHS_KSN_NO	厚生年金整理番号
	PRKJSWRK	退避用個人情報社会保険データ	WKJS_KSN_NO	厚生年金整理番号
	WJB120301	基本属性マスタCSV取込ワーク	WRK_KSN_NO	厚生年金整理番号
	WJP120200	基本属性マスタチェックリスト項目ワーク	WRK_KSN_NO	厚生年金整理番号
	WJP420900	帳票用社会保険確認リストワーク	WRK_KSN_NO	厚生年金整理番号
	WJP510300	帳票用年間賃金台帳ワーク	WRK_KSN_NO	厚生年金整理番号
	CMKHNRN	個人情報連携ファイル	TKHN_KSN_NO	厚生年金整理番号



■ 外部取込チェック変更点

■ 管理ID : R0026408

【内容】

「東日本大震災からの復興に関し地方公共団体が実施する防災のための施策に必要な財源の確保に係る地方税の臨時特例に関する法律」による平成26年度から平成35年度までの個人住民税の均等割額引き上げに対応する。

≪税制上の措置の内容≫

平成26年度から平成35年度までの間、個人住民税の均等割額を次のように引き上げる。

年額 1,000円引上げ 年額 5,000円とする（現行 年額 4,000円）

①道府県民税の均等割

年額 500円引上げ 年額 1,500円とする（現行 年額 1,000円）

②市町村民税の均等割

年額 500円引上げ 年額 3,500円とする（現行 年額 3,000円）

【対応】

「特別徴収税額」が「均等割額」のみの場合には初月に一括徴収する為、登録された【年税額】が按分対象かの判断基準値を"4000"から"5000"に変更する。



■ 外部取込チェック変更点

■ 管理ID : R0026216

【内容】

【データ入出力】画面にて、エクセル形式のファイルをCSVに変換して取込み処理を行う前に確認メッセージを出力する。

【対応】

データ取込み処理の前にメッセージを出力することにより、現象を回避する。

■ 管理ID : R0024772

【内容】

前月勤怠利用時の【勤怠ロジカルチェック】、【勤怠データ入力】、【勤怠計算パターン算出】における所属部門コードのチェック方法の見直しを行う

【対応】

取り込んだ社員の前月の賃金台帳1/2 (PRCH1MST) から存在チェックをし、存在しなかった場合には組織階層履歴マスタ (CMSSRMST) の最新 (直近) 存在チェックをし、組織データを取得する。

賃金台帳1/2 (PRCH1MST) に存在しない場合、基本属性マスタ (PRKHN MST) の組織データを取得する。

その際に組織階層履歴マスタ (CMSSRMST) の存在チェックは行わない。



SuperStream-field/HR

- 対応内容 -

1. 新スキル申請の共通スキル対応
2. 社員台帳照会の所属参照ダイアログのセキュリティ対応

1. 新スキル申請の共通スキル対応

■ 機能追加背景

必要スキル管理マスタが部門/等級設定が必須となっている為、設定するデータ量が膨大になる場合があります。

■ 機能内容

新スキル管理変更に伴ない、必要スキル管理マスタの部門/等級それぞれに「共通」の設定が出来るようにしました。

■ メリット・効果

部門/等級毎に、部門共通、等級共通データを組み合わせる事によりデータを大幅に減らす事が可能となり、管理しやすくなります。

■ 対応プログラム

- ・ 諸届・申請の入力（個人） / WS0320
- ・ 諸届・申請の承認（管理者） / WS0330
- ・ 諸届・申請の参照・削除（管理者） / WS0340

1. 新スキル申請の共通スキル対応

【必要スキル管理マスタの設定】

所属部門コード、基準資格等級にスペースの設定を可能としました。

1つのスキルについて、下記①のスキルが存在すれば申請可能なスキルとして②③④に優先して表示します。

①が存在しない場合、②③の両方のスキルが表示されますので、いずれか一方を申請してください。

また、①②③のいずれも存在しない場合、④のスキルが表示されます。

- ①申請者の所属部門コード、基準資格等級と一致するもの . . . 固有スキル
- ②申請者の基準資格等級と一致し、所属部門コードがスペース . . . 部門共通スキル
- ③申請者の所属部門コードと一致し、基準資格等級がスペース . . . 等級共通スキル
- ④所属部門コード、基準資格等級の両方がスペース . . . 全社共通スキル

■ 注意点

1つのスキルで部門共通と等級共通の必要スキルが存在する場合、いずれか一方のみが入力可能となります。



1. 新スキル申請の共通スキル対応

【諸届・申請の入力（個人）画面】

http://10.70.241.25:7001/FieldHR/menu?id=5f6d18f97c186dde700071ede959d3abd4cf7c46d057

SuperStream

- セキュリティ
- 承認ルートの設定
- 諸届・申請書の設定
- ワークフロー
- ▶ 諸届・申請の入力(個人)
- ▶ 諸届・申請の承認(管理者)
- ▶ 諸届・申請の参照・削除(管)
- 本人明細書出力
- 社員情報照会設定
- 社員情報照会
- 年末調整申告書印刷
- 社員情報取得・照会
- 代理入力者の設定
- トップページへ
- ログアウト
- オンラインヘルプ

2014年6月10日 - 新規申請書の入力 従業員コード 0001

申請年月日: 2014/6/10 諸届・申請の種類:

スキル体系名称: スキルコンペティンシー 第一階層名称: 営業職 第二階層名称: 専門分野共通

仮登録

表示

No.	スキルコード	スキル名称	共通区分	必要スキルレベル	保有スキルレベル	備考: スキル情報
1	A100	A: 自己統制力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	等級共通	3	<input type="checkbox"/>	
2	A100	A: 自己統制力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	部門共通	4	<input type="checkbox"/>	
3	A200	A: 自己適応力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	等級共通	6	<input type="checkbox"/>	
4	A200	A: 自己適応力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	部門共通	5	<input type="checkbox"/>	
5	A300	A: 自己展開力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	全社共通	3	<input type="checkbox"/>	
6	A400	A: 自己変革力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	全社共通	2	<input type="checkbox"/>	
7	B100	B: 対人追求力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	固有	4	<input type="checkbox"/>	
8	B200	B: 対人協調力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	固有	4	<input type="checkbox"/>	
9	B300	B: 対人指導力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	固有	5	<input type="checkbox"/>	
10	B400	B: 対人変革力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	固有	5	<input type="checkbox"/>	
11	C100	C: 成果追求力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	固有	6	<input type="checkbox"/>	
12	C200	C: 成果調整力ｺﾏﾈﾞﾃﾝｼﾞ	固有	6	<input type="checkbox"/>	

クリア 入力完

ヘッダ部の確定をクリックするまで登録されません

必要スキル管理マスタの所属部門や基準等級の設定に応じて共通区分が表示されます。

ヘッダ部の確定をクリックするまで登録されません

©2014 SuperStream Inc. All rights reserved.

140



2. 社員台帳照会の所属参照ダイアログのセキュリティ対応

■ 機能追加背景

照会権限者の設定で参照可能な所属部門を設定しているにもかかわらず、すべての所属部門が参照可能でした。

■ 機能内容

照会権限の設定に応じた所属部門のみが参照できるように制限しました。

■ メリット・効果

ログインユーザーの照会権限のない所属部門は参照されないため、参照しやすくなります。

■ 対応プログラム

・ 社員台帳照会 / WS0630

2. 社員台帳照会の所属参照ダイアログのセキュリティ対応

【照会権限者の設定と所属部門参照ダイアログ】

照会権限者の設定で対象部門種別に [本務・兼務] が設定されている場合、社員検索条件の入力で所属部門コードを参照ダイアログで検索する際に、照会者が所属する所属部門とその配下の所属部門のみが参照可能となります。

同様に、対象部門に [作業部門所属]、[本務費用計上]、[プロジェクト] が設定されている場合もそれぞれの組織とその配下の組織のみが参照可能となります。

2. 社員台帳照会の所属参照ダイアログのセキュリティ対応

【照会権限者の設定画面】

【社員台帳照会の検索条件の入力画面】

比較条件の説明
 ・入力形式にて表示されている桁数内で入力して下さい
 ・比較条件「から」の場合は、条件値1と条件値2に値を入力して下さい
 ・比較条件「で桁数...」の場合は、条件値1に「」カンマ区切りで入力します
 入力例) 11, 12, 80

検索内容	入力形式	NULL	条件値 1	比較条件	条件値 2
従業員コード	半角文字 最大10桁	<input type="checkbox"/>		と等しいもの	
従業員姓(漢字)	半角文字 最大20桁	<input type="checkbox"/>		と等しいもの	
従業員名(漢字)	半角文字 最大20桁	<input type="checkbox"/>		と等しいもの	
所属部門コード	半角文字 最大10桁	<input type="checkbox"/>		と等しいもの	
作業部門コード	半角文字 最大10桁	<input type="checkbox"/>		と等しいもの	
本務費用計上CD	半角文字 最大10桁	<input type="checkbox"/>		と等しいもの	

2件該当しました ◎条件値1にセット ◎条件値2にセット

コード	名称	選択
A000000001	管理部	<input type="checkbox"/>
A000000002	人事部	<input type="checkbox"/>

照会者の所属部門とその配下の組織のみが表示されます。

【参考】変更DB一覧、外部取込チェック変更点

■ 変更DB一覧

	テーブルID	テーブル名	カラム名	項目名
カラム追加	HRHS1TRN	保有スキル申請データファイル	HS1_LOW_UPPER_CODE	所属部門コード
	HRHS1WRK	退避用保有スキル申請データファイル	WHS1_LOW_UPPER_CODE	所属部門コード

■ 外部取込チェック変更点

変更無し

A glowing globe is the central focus, surrounded by multiple layers of bright blue, swirling energy lines that create a sense of motion and digital connectivity. The background is a solid, deep blue.

今後の提供予定機能のご紹介

■ 概要

12月に出荷予定の案件内容をご案内いたします。
尚、機能内容につきましては現在検討中ですので、変更になる事がありますがご了承下さい。

- ・ **住民税異動届 【PR+】**
 - ・ 住民税異動届を印刷できる機能を新規に追加します
※転記用の基礎資料になる可能性もあります
- ・ **PDFファイルのリンク管理 【HR+】**
 - ・ 拡張子がPDF、XLS、DOC、JPG（BMP、PNGは検討中）へファイルリンクができる機能を新規に追加します
- ・ **キャリアネーム対応 【HR+/PR+】**
 - ・ 旧姓（社内呼称）または戸籍名称を登録できる機能を追加予定です



ご清聴ありがとうございました。

SuperStream-CORE